令和８年度版

和歌山市の教育

和歌山市教育委員会

和歌山市民憲章

（昭和４１年１１月３日制定）

わたくしたちは、和歌山市民であることに誇りをもち、平和で豊かなまちをつくるため、市民の心がまえを定めます。

1　自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。

2　互いにたすけあい、希望にみちたまちをつくりましょう。

3　きめごとを守り、人に迷惑をかけない市民になりましょう。

4　仕事に誇りをもち、たくましい市民になりましょう。

5　教養を高め、視野の広い市民になりましょう。

目　次

和歌山市の沿革・概要

和歌山市の概要 …… 1
人口・世帯数の推移 …… 2

教育委員会

教育振興基本計画 …… 3
長期総合計画 …… 6
教育委員会委員 …… 7
事務局機構図 …… 8
事務局・教育機関現員数 …… 9

教育財政

教育費予算 …… 10
教育費決算 …… 11

学校教育

学校教育指針 …… 12
主な事業の概要 …… 14
教職員数 …… 15
園児数・児童数・生徒数 …… 17
卒業後の状況 …… 18
教育研究所 …… 19
少年センター …… 25
子ども支援センター …… 27
こども科学館 …… 28

学校施設

学校施設主要事業の概要 …… 34
市立小学校 …… 35
市立中学校・義務教育学校・
幼稚園・高等学校…… 36

学校保健・学校安全・学校給食

学校保健 …… 37
学校安全 …… 39
学校給食 …… 43

体育・スポーツ

学校体育 …… 46
社会体育 …… 48

社会教育

社会教育 …… 51
主な事業一覧 …… 53

生涯学習

生涯学習 …… 58
公民館振興 …… 59

図書館

市民図書館 …… 62

教育委員会所管施設

コミュニティセンター …… 65
市立青少年国際交流センター … 73

資料

歴代の教育委員・教育長 …… 75
社会教育委員 …… 77
関係機関団体 …… 77
同和教育方針 …… 78
教育委員会沿革 …… 79
市立小学校所在図 …… 86
市立中学校所在図 …… 87

和歌山市の沿革・概要



和歌山市は紀伊半島の西北端にあって、西は風光明媚な紀淡海峡に面し、北はみどり豊かな和泉山脈ののどかな山並みに囲まれ、紀の川の河口に位置する和歌山県の県都です。

古来から、紀の川河口に位置するこの地は、外洋船舶交通と紀の川を利用した内陸河川交通の結節点として、繁華な湊町を形成していました。中世には、この地は「雑賀」と呼ばれ、雑賀衆と呼ばれる土豪たちの活躍の場でした。

天正１３年（１５８５）、全国統一を目指す豊臣秀吉はこの地に攻め込むと、吹上の峰に城を築き、紀伊国を弟の秀長に与えました。城の名は、『万葉集』に詠われた「和歌浦」に対し、山の上に築いたことから「和歌山城」と名付けました。以後、この地は、和歌山城の城下町として発展しました。

慶長５年（１６００）、関ヶ原の戦いに勝利した徳川家康は、浅野幸長に紀伊国を与えますが、豊臣家滅亡後の元和５年（１６１９）には、第十子徳川頼宣を領主としました。以後、江戸時代を通じて和歌山の町は、徳川御三家紀州藩５５万５０００石の城下町として整備され、全国屈指の都市として栄えました。

明治２２年（１８８９）、全国３９の都市とともに市制が施行され近代化が進むと、紀の川の広大な平野と京阪神の大市場をひかえるという地理的好条件に恵まれ、綿ネル・メリヤス・捺染・木工・皮革・酒造などの地場産業が発展しました。また、「ぶらくり丁」などの商店街が近代都市の消費を支えるようになりました。さらに、和歌浦・紀三井寺などの名勝を擁するため、観光地としても発展しました。

昭和２０年（１９４５）、和歌山市大空襲で市街地の約７割が焦土と化しましたが、市民の不断の努力と英知により、急速な復興を遂げ、近代都市として発展を続けています。

平成元年（１９８９）には、記念すべき「市制施行１００周年」を迎えました。これを契機に、明治－大正－昭和－平成と移り変わってきた時代を振り返りながら、先人たちの英知と労苦を偲びつつ、さらに和歌山地の飛躍のため、新しい「まちづくり」が進められています。

また、和歌山市は平成９年（１９９７）４月に「中核市」に移行しました。中核市とは、経済・産業・文化・教育の面において、近隣市町村の交流拠点であることが前提となっています。中核市は、様々な意味において「港」となりえる都市でなくてはなりません。今後、多くの人が集い、文化や経済の交流が和歌山市を中心に進んでいくことでしょう。

（令和８年４月１日現在）

和歌山市の人口	３３９，３５０人
世　帯　数	１５９，３６５世帯
面　　積	２０８．８４ｋ㎡

人口・世帯数の推移

（各年４月１日現在）

区分 年	世帯数	人口			一世帯当たり人員
		男	女	計	
平成元年	130,455	190,269	207,993	398,262	3.05
18	145,617	175,762	198,065	373,827	2.57
19	147,050	174,815	197,392	372,207	2.53
20	148,603	174,070	196,918	370,988	2.50
21	149,975	173,495	196,456	369,951	2.47
22	151,142	172,900	195,956	368,856	2.44
23	152,611	173,150	195,596	368,746	2.41
24	153,514	172,450	195,141	367,591	2.39
25	154,461	171,584	194,319	365,903	2.37
26	155,509	171,025	193,585	364,610	2.34
27	156,131	170,062	192,539	362,601	2.32
28	153,113	170,335	192,181	362,516	2.37
29	153,481	169,020	190,959	359,979	2.35
30	153,894	167,968	189,914	357,882	2.33
31	154,857	167,113	188,952	356,065	2.30
令和２年	155,693	166,042	188,000	354,042	2.27
3	158,030	167,109	188,112	355,221	2.25
4	158,111	165,814	186,602	352,416	2.23
5	158,426	164,164	184,880	349,044	2.20
6	158,772	162,623	183,350	345,973	2.18
7	158,962	161,015	181,308	342,323	2.15
8	159,365	159,745	179,605	339,350	2.13

教　育　委　員　会

１　第３次和歌山市教育振興基本計画（２０２４年度～２０２８年度）

基本理念

ともに学び　ともに支えあい　未来につながる教育

教育の根幹は『人づくり』であり、その『人づくり』の基盤となるものは、学校だけでなく、家庭や地域を含めた社会全体と考えます。そこで、子供だけでなく、子供たちと共に過ごす家庭や地域の方々も一緒に学べる環境をつくり、地域のつながりをより強くします。また、様々な知識や経験を持った方々が結びつき、支えあうことによって、地域における課題解決や地域の発展につなげることのできる社会をつくります。

これらの取組を通して、社会全体で将来の和歌山市を創造できる人を育てる教育をめざし、これを基本理念とします。

めざす人間像

○　自ら考え、判断し、表現する力を持ち、規律ある行動をする人間

変化の激しい現代を生きていくために、基礎的な学力はもちろん、自ら考え、判断し、表現する力を身に付けた上で、社会の一員としての自覚を持って規律ある行動をとることのできる人間の育成をめざします。

○　人権を尊重し、情操豊かにたくましく生きる人間

いじめや暴力などの問題行動をなくすために、生きることの尊さを理解し、自他の生命を大切にする心を育みます。また、様々な人権問題を正しく理解し、互いの立場を理解し、よりよい人間関係を築ける人間の育成をめざします。

○　郷土を愛し、よりよい社会の形成者となる人間

自ら育った地域の歴史や文化のよさを知り、郷土を愛する心を育みます。また、ふるさと和歌山の地域の一員として、主体的に社会に貢献できる人間の育成をめざします。

基本方針

Ⅰ　社会を生き抜く子供たちの学力の育成

・確かな学力を育む教育の推進
・国内外の多様な分野で活躍できる人材を育む教育の推進

子供たちが毎日をいきいきと過ごせるよう、また、将来の夢や目標を実現するために必要な「確かな学力」を身に付けられるよう、信頼と期待に応える学校づくりに取り組みます。

さらに、日々変化していく情勢、国際化やデジタル化が進む社会に対応できるよう、学力の向上だけでなく、個々の資質・能力を伸ばし、自らが社会の創り手となり、たくましく生き抜く力を育みます。

Ⅱ　生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成

・豊かな心を育む教育の推進
・健やかな体を育む教育の推進
・人権を尊重する社会を築くための教育の推進

人権・同和教育や道徳教育を推進し、体験活動を充実させることで、子供たちの豊かな心を育みます。また、子供たちの体力向上や健康の保持増進を通して、生涯にわたって健康で安全に生活できるような健やかな体の育成に取り組みます。

Ⅲ　安全・安心な教育環境の整備

教育や学習方法の多様化に対応した施設、設備の充実を図るとともに、安心・快適に過ごせるように教育環境の整備や充実を図ります。また、校外においても、安全に過ごせるよう、地域や家庭、関係機関と連携して、子供たちを見守る環境づくりを推進します。

Ⅳ　家庭や地域における教育力の向上

子供たちが基本的生活習慣や自立心を身に付けるように、家庭での教育力の充実を図ります。

また、地域における社会教育の拡充を支援し、学校・家庭・地域の一層の連携を図ることで青少年の健全育成に努めます。

Ⅴ　郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進

・生涯学習の推進
・芸術・文化の振興
・文化財の保護・活用
・スポーツの振興

地域の拠点となるコミュニティセンターを中心に、生涯学習環境の整備、充実を図るとともに、生涯を通じて文化・スポーツ活動に親しめるよう、環境や機会の充実を図ります。

計画の体系

基本方針	基本目標	基本施策
Ⅰ 社会を生き抜く子供たちの学力の育成	1 確かな学力を育む教育の推進	1-1 教育課程の充実と学力の向上 1-2 信頼と期待に応える学校づくりの推進 1-3 学校の組織力と教職員の指導力向上
	2 国内外の多様な分野で活躍できる人材を育む教育の推進	2-1 国際化に対応した教育の推進 2-2 教育の情報化及び教育DXの推進 2-3 持続可能な社会の創り手の育成 2-4 高等教育機関との連携強化
Ⅱ 生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成	3 豊かな心を育む教育の推進	3-1 道徳教育の充実 3-2 郷土を愛するふるさと教育の推進 3-3 文化芸術教育の充実
	4 健やかな体を育む教育の推進	4-1 体力の向上 4-2 健康教育の充実 4-3 学校給食・食育の充実
	5 人権を尊重する社会を築くための教育の推進	5-1 人権・同和教育の充実
Ⅲ 安全・安心な教育環境の整備	6 安全・安心な教育環境の整備	6-1 子供たちの安全の確保 6-2 学校教育環境の整備 6-3 学校における働き方改革の推進 6-4 学校適正規模化の推進
Ⅳ 家庭や地域における教育力の向上	7 家庭や地域における教育力の向上	7-1 家庭における教育力の充実 7-2 地域における教育力の充実
Ⅴ 郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進	8 生涯学習の推進	8-1 生涯学習の啓発と機会の提供 8-2 生涯学習の場の整備・充実
	9 芸術・文化の振興	9-1 芸術・文化活動の推進 9-2 芸術・文化活動環境の整備・充実
	10 文化財の保護・活用	10-1 文化財の保護 10-2 文化財の活用
	11 スポーツの振興	11-1 生涯スポーツの振興 11-2 地域スポーツ資源を生かしたスポーツの振興

「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２６条に規定される「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」（以下、「点検及び評価」という。）を毎年実施しています。そして、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しています。

「点検及び評価」の結果は、事務事業の見直しにいかされています。

２　和歌山市長期総合計画における教育分野の計画等について

和歌山市では、２０１７年度から２０２６年度を対象期間とする「第５次和歌山市長期総合計画」に基づいて、「きらり　輝く　元気和歌山市」を目指したまちづくりを進めています。そのうち、教育関連分野については、目標を「子供たちがいきいきと育つまち」とし、この目標を実現させるために５つの政策を定めて取り組んでいます。

目標「子供たちがいきいきと育つまち」

安心して結婚・妊娠・出産・子育てができる環境が整い、人々はそれぞれの希望に応じて子供を生み育てられる子育て環境が実現しています。

子供たちは、恵まれた教育環境のもとで、ふるさとへの愛着を持ちながら、社会でたくましく生き、活躍できる力を身に付けているとともに、家庭や地域との連携により、豊かな心と健やかな体が育まれ、のびのびと成長しています。

政策１　安心して子供を生み育てることのできる環境の整備

子育ての不安感や負担感を軽減・解消し、安心して子供を生み育てられるよう、家庭・地域・学校・事業所・行政すべてが連携・協働しながら、子供たち一人ひとりの成長を支えることができる環境づくりをめざします。

政策２　社会を生き抜く子供たちの学力の育成

子供たちが毎日をいきいきと過ごせるよう、また、将来の夢や目標を実現するために必要な「確かな学力」を身に付けられるよう、信頼と期待に応える学校づくりに取り組みます。

さらに、日々変化していく情勢や国際化社会に対応できるよう、学力の向上だけでなく、資質や能力、個性を伸ばし、たくましく生き抜く力を育みます。

政策３　生涯を通じた豊かな心と健やかな体の育成

人権・同和教育や道徳教育を推進し、体験活動を充実させることで、子供たちの豊かな心を育みます。

また、子供たちの体力向上や健康の保持増進を通して、生涯にわたって健康で安全に生活できるような健やかな体の育成に取り組みます。

政策４　安全・安心な教育環境の整備

教育や学習方法の多様化に対応した施設、設備の充実を図るとともに、安心・快適に過ごせるように教育環境の整備や充実を図ります。

また、校外においても、安全に過ごせるよう、地域や家庭、関係機関と連携して、子供たちを見守る環境づくりを推進します。

政策５　家庭や地域における教育力の向上

子供たちが基本的生活習慣や自立心を身に付けられるように、家庭での教育力の充実を図ります。

また、地域における社会教育の拡充を支援し、学校・家庭・地域の一層の連携を図ることで青少年の健全育成に努めます。

3　教育委員会委員



阿 形 教 育 長



藤 本 委 員



波 床 委 員



石 元 委 員



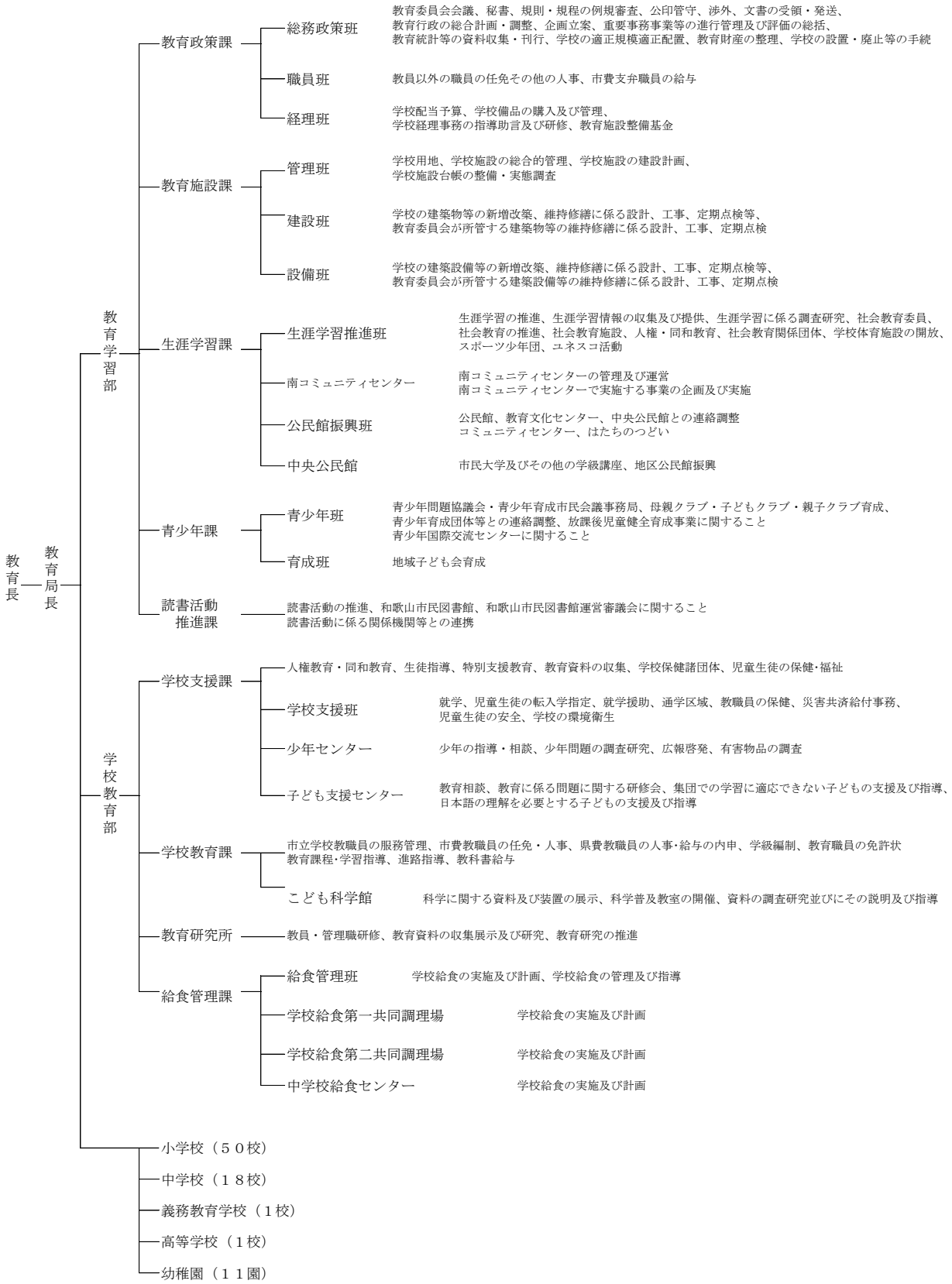
村 上 委 員

（令和８年10月現在）

役 職 名	氏　名	任　期　期　間	就 任 年 月 日
教　育　長	阿形（あがた）　博司（ひろし）	令和 7年10月 3日～令和10年10月 2日	令和 3年 2月27日
教　育　長 職務代行者	藤本（ふじもと）　禎男（さだお）	令和 6年10月 1日～令和10年 9月30日	平成28年10月 1日
委　　員	波床（はとこ）　昌則（まさのり）	令和 7年10月22日～令和11年10月21日	平成29年10月22日
委　　員	石元（いしもと）　和代（かずよ）	令和 4年12月28日～令和 8年12月27日	令和 4年12月28日
委　　員	村上（むらかみ）　凡子（ぼんこ）	令和 7年 4月 1日～令和 9年 3月28日	令和 7年 4月 1日

4　事務局機構図

（令和８年４月１日現在）



指定管理者制度導入の教育機関施設

東部コミュニティセンター
河南コミュニティセンター
河西コミュニティセンター
西コミュニティセンター
和歌山市民図書館
河北コミュニティセンター
中央コミュニティセンター
北コミュニティセンター
青少年国際交流センター
和歌山市民図書館西分館

5　事務局・教育機関現員数（市費職員）

（令和８年４月１日現在）

	局長	部長	課長	副課長	班長	その他	校（園）長	教頭	教諭	合計	一般事務	一般技術	用務員	調理員	専門教育	教員
教育委員会事務局	1									1	1					
教育学習部		1								1		1				
教育政策課			1	2	9	12				24	19	1	1	2	1	
教育施設課			1	1	8	22				32	3	29				
生涯学習課			1	1	3	10				15	14				1	
南コミュニティセンター						2				2	2					
青少年課			1	1	6	21				29	28				1	
読書活動推進課			1		1	5				7	7					
教育学習部計	0	1	5	5	27	72	0	0	0	110	73	31	1	2	3	0
学校教育部		1								1	1					
学校支援課			1	8	2	4				15	8				7	
少年センター				1	2					3	1				2	
子ども支援センター				2	1	1				4	1	1			2	
学校教育課			1	10	3	1				15	3				12	
こども科学館				1	2					3	1				2	
教育研究所			1	2	3	2				8	4				4	
給食管理課			1	1	1	8				11	9	2				
第一共同調理場										0						
第二共同調理場										0						
中学校給食センター				1	1	1				3	3					
学校教育部計	0	1	4	26	15	17	0	0	0	63	31	3	0	0	29	0
委員会＋2部	1	2	9	31	42	89	0	0	0	174	105	34	1	2	32	0
小学校						48				48			12	36		
中学校						5				5			5			
義務教育学校						1				1			1			
高等学校			1		3	2	1	1	52	60	6					54
幼稚園							3	9	24	36						36
学校計	0	0	1	0	3	56	4	10	76	150	6	0	18	36	0	90
合計	1	2	10	31	45	145	4	10	76	324	111	34	19	38	32	90

※短時間勤務職員は除く。

教　育　財　政

1　教育費予算

ア　一般会計の中での教育費の割合

	令和8年度		令和7年度		令和6年度	
	予算額	前年度比	予算額	前年度比	予算額	前年度比
一般会計総額　（A）	165,768,945	1.03	160,395,284	1.07	150,230,390	1.02
教　育　費　（B）	12,792,310	1.26	10,171,652	0.98	10,403,801	1.14
B　／　A　（%）	7.7		6.3		6.9	

イ　目的別構成表

	令和8年度			令和7年度			令和6年度		
	予算額	構成比	前年度比	予算額	構成比	前年度比	予算額	構成比	前年度比
教育総務費	4,051,024	31.6	1.75	2,314,671	22.8	1.09	2,128,776	20.5	1.06
小学校費	2,917,898	22.8	1.03	2,832,104	27.8	0.98	2,896,344	27.8	1.19
中学校費	650,574	5.1	0.80	815,785	8.0	1.08	753,622	7.2	0.88
高等学校費	778,532	6.1	0.93	837,985	8.2	1.27	659,086	6.3	1.04
幼稚園費	534,472	4.2	1.06	504,644	5.0	1.07	472,742	4.6	0.98
社会教育費	2,189,839	17.1	1.02	2,154,819	21.2	0.78	2,767,827	26.6	1.29
保健体育費	1,669,971	13.1	2.35	711,644	7.0	0.98	725,404	7.0	1.34

ウ　性質別構成表

	令和8年度			令和7年度			令和6年度		
	予算額	構成比	前年度比	予算額	構成比	前年度比	予算額	構成比	前年度比
人件費	4,292,952	33.6	1.07	4,003,230	39.4	1.07	3,756,348	36.1	1.06
物件費	5,210,900	40.7	1.20	4,357,158	42.8	1.06	4,121,517	39.6	0.92
維持補修費	126,292	1.0	1.03	122,584	1.2	0.84	145,563	1.4	1.23
扶助費	208,426	1.6	0.91	228,805	2.3	1.00	228,311	2.2	0.63
補助費等	1,010,263	7.9	1.00	1,009,549	9.9	1.12	904,746	8.7	3.58
建設事業費（補助）	1,433,465	11.2	-	0	0.0	-	728,653	7.0	-
建設事業費（単独）	508,293	4.0	1.13	449,452	4.4	0.87	518,588	5.0	1.45
積立金	1,719	0.0	1.97	874	0.0	11.65	75	0.0	1.00

2　教育費決算

ア　一般会計の中での教育費の割合

	令和 7 年度		令和 6 年度		令和 5 年度	
	決　算　額	前年度比	決　算　額	前年度比	決　算　額	前年度比
一般会計総額（A）	173,830,248	1.04	167,796,054	1.06	158,854,118	0.97
教育費（B）	15,998,773	1.22	13,063,847	1.18	11,084,527	1.06
B／A（%）	9.2		7.8		7.0	

イ　各項別決算状況

	令和 7 年度		令和 6 年度		令和 5 年度	
	決　算　額	前年度比	決　算　額	前年度比	決　算　額	前年度比
教育総務費	2,156,903	1.04	2,075,653	1.08	1,925,315	0.94
小学校費	4,045,588	1.02	3,953,531	1.03	3,847,793	1.08
中学校費	1,515,960	1.04	1,451,726	1.04	1,391,435	1.26
高等学校費	818,641	1.19	690,483	1.04	661,517	1.05
幼稚園費	650,328	1.15	567,482	1.22	466,261	0.92
社会教育費	2,109,633	0.69	3,073,146	1.37	2,248,535	1.09
保健体育費	4,701,720	3.76	1,251,826	2.30	543,671	1.00

学　校　教　育

学校教育指針

学校教育は、人間尊重の精神を基調とし、生涯学習の基盤を培うとともに、国際的な視野に立って、持続可能な社会の創り手となる子供に「生きる力」を育むという重大な使命をもっている。

学校教育に携わる者は、教育に関わる諸々の実態を踏まえ、家庭・地域との連携を図り、確かな見通しをもち、温かい心で子供に接し、豊かな心を育て、個性を生かし、一人一人の資質・能力を伸ばすよう努めることが大切である。

また、教育の質的向上を図るため、教育公務員としての自覚のもと、広く英知を結集し、識見と力量を高める研修が一層必要である。

学校は、校園長の強いリーダーシップのもと、全教職員が一丸となり、充実した活力ある子供の主体性を重んじた教育実践を積極的に進めるとともに、「社会に開かれた教育課程」を実現し、市民の信頼と期待に応えるよう努めなければならない。

本年度の重点課題

・確かな学力の育成
・道徳教育の充実
・健やかな体の育成
・特別支援教育の充実
・不登校・いじめ問題の解消
・子供の安全確保の徹底
・地域とともにある学校づくりの推進

1　学校教育の重点

（1）「生きる力」を育む教育実践を充実する

ア　知・徳・体の調和のとれた子供の育成に努め、温かい人間関係を醸成し、命の尊厳を体得するように指導する。

イ　学習習慣の定着を図り、基礎的・基本的な知識及び技能の習得を徹底するとともに、それらを生かし、自ら課題を見つけ、主体的に判断・行動し、よりよく問題を解決する資質・能力等を含めた確かな学力の育成を図る。

ウ　言語活動など学習の基盤をつくる活動を充実する。

エ　個性を生かし多様な人々との協働を促す教育の充実に努める。

オ　１人１台端末を活用し、情報化の進展に対応できる能力・態度の育成に努める。

カ　心豊かな道徳性を養い、たくましく生きる人間の育成を図る。

キ　伝統と文化を尊重する態度を養うとともに、郷土や国を愛する心を育む。

ク　国際社会で主体的に生きる日本人としての資質・能力の基礎を培う。

ケ　食育の推進と体力の向上に努める。

コ　健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現を目指した教育の充実に努める。

サ　生涯を通じて学び続け、社会の変化に主体的に関わることのできる能力の育成に努める。

（2）信頼され魅力ある学校づくりを推進する

ア　幼稚園教育要領、学習指導要領の趣旨を踏まえ、教育目標に即した指導理念の一体化を図り人間形成の場にふさわしい学校・学級づくりに努める。

イ　学校の教育課題を把握し、特色を生かした教育課程を編成する。

ウ　学校・家庭・地域が連携・協働し、社会に開かれた教育課程の実現を図る。

エ　生涯にわたる人格形成の基礎を築き、自立した個人として健やかに成長することができる学習環境を整える。

オ　個に応じた適切な指導と必要な支援を行い、学ぶことの楽しさや達成感を得られる教育活動を展開する。

カ　いじめ・不登校の未然防止や早期発見・早期対応に努め、学校全体で組織的に問題

解消に取り組む。

キ　地域の自然や文化、人材等を生かした教育活動の充実に努める。

ク　家庭や地域、関係機関、異校種等との連携を図り、子供の安全確保と健全育成に努める。

（3）教育公務員としての資質を高める

ア　全体の奉仕者であることを自覚し、高い遵法精神と規範意識を持って、常に自己の研鑽に努める。

イ　教育活動を振り返るとともに積極的に研修に努め、相互に学び合い、教員としての指導力・専門性を高める。

ウ　子供を見つめ、深く理解し、その成長を支援する。

エ　主体的・対話的で深い学びの実現に向けた改善の推進を図る。

2　めざす子供像

将来の和歌山市を創造できる人を育てる
～ともに学び　ともに支えあい
未来につながる教育～

（1）「豊かな心」を育む

ア　生きることの尊さを理解し、自他の生命を大切にする。

イ　人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を身に付ける。

ウ　人々の多様なあり方を互いに認め、支え合う態度を身に付け、共生社会の担い手となる。

エ　国際的な視野に立ち、文化の多様性について理解を深める。

オ　様々な人権問題を理解し、自他の人権を守るために行動する。

（2）「確かな学力」を育む

ア　人や自然、地域社会と関わりながら、遊びや学びを創造する。

イ　自ら課題を見つけ、見通しを持って粘り強く学ぶ。

ウ　他者と協働し、対話を通して考えを広げ深める。

エ　感性を働かせて、思いや考えを基に、豊かに意味や価値を創造する。

オ　本に親しみ、読書活動を通して感性を磨き、読解力や表現力を高める。

（3）「健やかな体」を育む

ア　外遊びやスポーツ活動に意欲的に取り組み、基礎的な体力を高める。

イ　食事、運動、休養・睡眠の調和のとれた生活を送る。

ウ　心身ともに健康で安全な生活を実践する能力と態度を身に付ける。

エ　食に関心を持ち、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける。

オ　健康情報や性に関する情報等を正しく選択して適切に行動できる力を身に付ける。

（4）「よりよい社会の形成者となるための力」を育む

ア　きまりを守り、社会の一員としての自覚を持つ。

イ　情報社会のルールとマナーを守り、情報を適切に活用する。

ウ　進んで働き、勤労の意義を理解し、その尊さを知る。

エ　災害に備え、命を守るための知識・判断力・行動力を身に付ける。

オ　地域の歴史・文化・自然のよさを知り、ふるさとを愛する心を持つ。

3　指導の具体的努力点

（1）人権・同和教育

人権・同和教育は、学校教育の重要な課題であり、この教育を積極的に推進するため、次のことを実施する。

ア　市立の学校を中学校及び義務教育学校単位でブロック編成し、市立和歌山高等学校を加えて全 19 ブロックで、校種間の連携

と地域に根ざした人権・同和教育の研究実践を進める。

イ　教職員の人権・同和教育研修を深める。

ウ　実践記録・資料等を発刊し、学校での指導に資する。

エ　児童生徒の学力向上に努め、進路指導を充実する。

（２）特別支援教育

ア　特別な支援を必要とする幼児児童生徒の実態を把握し、個々のニーズに応じた教育的支援を行う。

イ　教職員等の研修の充実を図り、専門性を高め、より一層適切な指導支援を行う。

ウ　教育支援委員会により、適正な就学にむけて審議を進める。

（３）学校訪問

学校（園）からの要請を基本に指導主事が各学校(園)を訪問し、学校(園)経営、運営上の諸問題及び学習(保育)指導、生徒指導等の教育実践上の諸問題に関して、充実を図る目的をもって行う。

４　主な事業の概要

（１）研究奨励・振興事業

ア　研究指定（研究指定は２年間）

管下の幼稚園、小学校、中学校及び義務教育学校において教科等の中で教育上の問題点を考究するとともに、研究主題を設定し、研究実践を行う。また、その研究成果を発表し、本市教育の向上を図り、その普及に努める。

イ　新しい教育課題に対応する研究指定校（研究指定は２年間）

教科の枠を超えた、新しい教育課題や時代の変化に対応する教育課題に対し、重点を定め積極的に研究を行い、研究成果を発表することにより、本市における研究推進の中心的な役割を担う。

（２）英語教育・国際理解教育

ア　英語教育の充実

和歌山市立和歌山高等学校に昭和６３年度から外国語指導助手（ＡＬＴ）を配置して、国際感覚を持った生徒の育成を図る。

イ　外国語指導助手（ＡＬＴ）事業

和歌山市立小中学校及び義務教育学校に外国語指導助手（ＡＬＴ）を派遣し、日本人教員とのティームティーチング等を通して、児童生徒の外国語に対する興味・関心を高めるとともに、コミュニケーション能力の向上を図る。

（３）カウンセラー活用事業

市立の小学校、中学校、義務教育学校及び高等学校全てにカウンセラーを派遣し、学校におけるカウンセリング等の機能を充実させ、児童生徒、教職員及び保護者に対して助言・支援するとともに不登校・いじめの防止を図る。

（４）就学援助等事業

保護者の経済的理由によって児童・生徒の就学が困難な場合、その保護者に対して、学用品費、校外活動費、修学旅行費等の一部を援助する。また、特別な支援を必要とする児童生徒の就学等にも助成を行う。

教職員数

（令和８年５月１日現在）

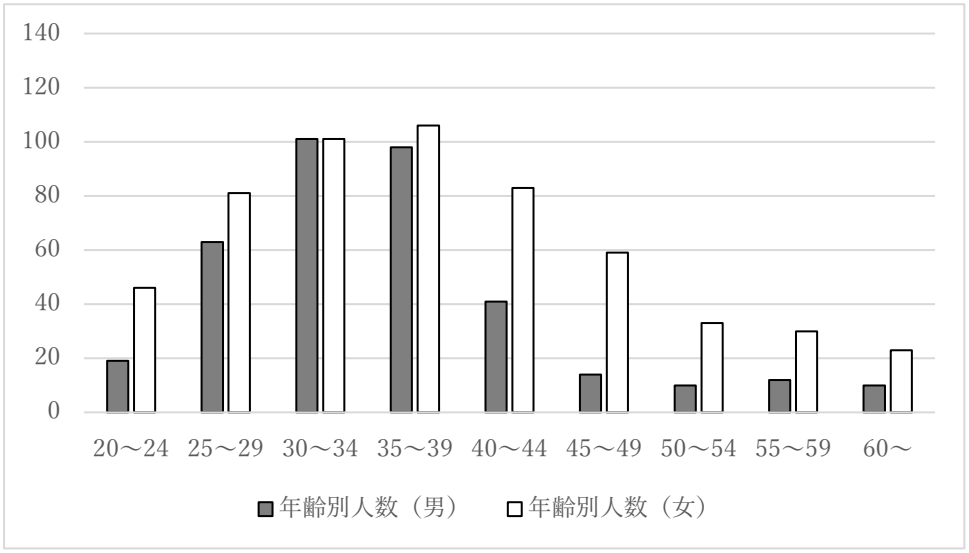
区分		小学校（義務教育学校(前期)含む）	中学校（義務教育学校(後期)含む）	高等学校	幼稚園	計
県費負担	校長	50	19			69
	教員（副校長・教頭を含む）	985 (55)	521 (20)	15 (1)		1,521 (76)
	養護教諭	54	18			72
	事務	54	21			75
	栄養職員	17				17
	小計	1,160	579	15	0	1,754
市費負担	校(園)長（小学校長兼務）			1 (0)	11 (8)	12 (8)
	教員（教頭を含む）			65 (1)	42 (9)	107 (10)
	養護教諭			1	0	1
	実習助手					
	養護	3	4	2	3	12
	事務			6		6
	技術					
	小計	3	4	75	56	138
校（園）務員		50	18	2	1	71
調理師		46				46
小計		99	22	77	57	255
合計		1,259	601	92	57	2,009

（注） 教員欄の(　)内は副校長・教頭再掲

教員の年齢別・性別構成

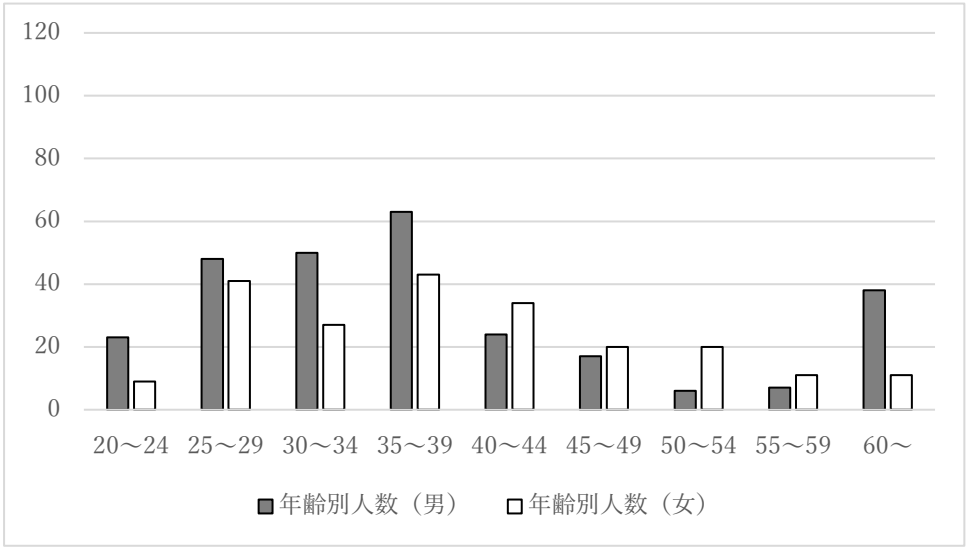
（１）小学校・義務教育学校（前期）（930 人）
（校長・副校長・教頭を除く）

人数　　R8.4.1



（２）中学校・義務教育学校（後期）（492 人）
（校長・教頭を除く）

人数　　R8.4.1



市立学校　園児数・児童数・生徒数

（令和８年５月１日現在）

小　学　校

	単式学級		複式学級		特別支援学級		合　計	
	児童数	級	児童数	級	児童数	級	児童数	級
大　新	112	6			6	2	118	8
広　瀬	135	6			9	2	144	8
吹　上	234	9			18	5	252	14
砂　山	224	10			8	2	232	12
高　松	410	13			27	5	437	18
宮　北	133	6			5	2	138	8
新　南	243	12			18	3	261	15
雑賀崎	8	2	12	2	13	3	33	7
雑　賀	522	17			32	5	554	22
宮	614	22			53	9	667	31
四箇郷	471	18			39	6	510	24
芦　原	10	1	16	2	5	2	31	5
中之島	199	8			19	3	218	11
和歌浦	124	6			9	2	133	8
宮　前	528	18			47	7	575	25
湊	89	6			11	2	100	8
野　崎	129	6			14	2	143	8
三　田	317	12			20	3	337	15
名　草	269	12			13	3	282	15
松　江	342	11			45	8	387	19
木　本	466	17			38	7	504	24
貴　志	313	12			32	5	345	17
楠　見	306	12			38	7	344	19
西和佐	340	13			16	5	356	18
岡　崎	557	18			39	6	596	24
加　太	29	4	13	1	6	3	48	8
西　脇	294	12			32	5	326	17
(みらい)	0	0			10	2	10	2
有　功	295	12			31	5	326	17
直　川	313	12			18	3	331	15
紀　伊	483	17			31	5	514	22
山　口	151	6			9	3	160	9
川　永	286	12			18	3	304	15
和　佐	236	10			18	4	254	14
山　東	115	6			12	2	127	8
東山東	113	6			9	2	122	8
安　原	499	18			35	5	534	23
小　倉	327	12			25	4	352	16
太　田	314	12			6	2	320	14
今　福	125	6			15	3	140	9
野崎西	282	11			30	5	312	16
鳴　滝	10	2	16	2	5	2	31	6
四箇郷北	320	12			39	7	359	19
福　島	176	7			16	3	192	10
八幡台	354	14			30	5	384	19
浜　宮	283	12			19	3	302	15
楠見西	119	6			11	2	130	8
楠見東	278	11			26	4	304	15
貴志南	254	11			12	2	266	13
有功東	231	11			26	4	257	15
藤戸台	819	28			39	6	858	34
合　計	13,801	543	57	7	1,102	200	14,960	750

中　学　校

	単式学級		複式学級		特別支援学級		合　計	
	生徒数	級	生徒数	級	生徒数	級	生徒数	級
日　進	551	17			39	7	590	24
東　和	215	7			25	5	240	12
西　和	300	9			13	3	313	12
城　東	181	7			14	2	195	9
西　浜	426	14			27	6	453	20
明　和	340	11			21	5	361	16
河　北	311	10			16	3	327	13
河　西	432	14			22	4	454	18
紀之川	430	13			24	5	454	18
加　太	47	3			3	2	50	5
西　脇	371	12			26	4	397	16
(みらい)	0	0			10	2	10	2
紀　伊	572	18			14	2	586	20
高　積	452	15			25	5	477	20
東	645	20			37	7	682	27
楠　見	355	11			24	4	379	15
有　功	247	9			11	2	258	11
貴　志	558	17			29	5	587	22
和歌山あけぼの	16	3			0	0	16	3
合　計	6,449	210	0	0	380	73	6,829	283

義　務　教　育　学　校

	前期課程		後期課程		特別支援		合計	
	児童数	級	生徒数	級	児童・生徒数	級	児童・生徒数	級
伏虎	483	16	198	7	43	7	724	30
			前期課程		31	5	514	21
			後期課程		12	2	210	9

※みらい分校　H21移転と同時に改名

幼　稚　園

	園児数	級
岡山	44	3
中之島	23	3
湊	14	2
宮前	38	3
西和佐	30	3
加太	5	1
紀伊	34	3
山口	6	2
和佐	28	3
西脇	22	3
雑賀崎	7	2
合計	251	28

高　等　学　校

	生徒数	級
全日制	752	21
定時制	21	5
合計	773	26

市立中学校・義務教育学校（後期課程）生徒卒業後の状況

年	卒業者数			高等学校等進学者数			各種学校進学者数			就職者数			その他		
度	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
28	1,420	1,371	2,791	1,404	1,346	2,750 98.5%	3	6	9 0.3%	7	5	12 0.4%	6	14	20 0.5%
29	1,365	1,226	2,591	1,354	1,215	2,569 99.2%	2	2	4 0.2%	5	1	6 0.2%	4	8	12 0.3%
30	1,387	1,224	2,611	1,375	1,215	2,590 99.2%	0	3	3 0.1%	2	1	3 0.1%	10	5	15 0.6%
元	1,287	1,166	2,453	1,271	1,156	2,427 98.9%	1	1	2 0.1%	8	1	9 0.4%	7	8	15 0.6%
2	1,162	1,098	2,260	1,147	1,088	2,235 98.9%	0	2	2 0.1%	7	2	9 0.4%	8	6	14 0.6%
3	1,237	1,142	2,379	1,225	1,124	2,349 98.7%	0	4	4 0.2%	3	1	4 0.2%	9	13	22 0.9%
4	1,281	1,184	2,465	1,268	1,168	2,436 98.8%	1	5	6 0.2%	1	1	2 0.1%	11	10	21 0.9%
5	1,299	1,211	2,510	1,289	1,192	2,481 98.8%	0	4	4 0.2%	4	1	5 0.2%	6	14	20 0.8%
6	1,202	1,117	2,319	1,184	1,096	2,280 98.3%	3	4	7 0.3%	4	1	5 0.2%	11	16	27 1.2%
7	1,165	1,154	2,319	1,151	1,139	2,290 98.7%	2	2	4 0.2%	3	2	5 0.2%	9	11	20 0.9%

市立高校生徒卒業後の状況

全　日　制

年	卒業者数			進学者数			就職者数			各種学校進学			その他		
度	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
28	86	165	251	45	70	115	24	33	57	14	49	63	3	13	16
29	80	164	244	33	56	89 36.5%	30	59	89 36.5%	15	41	56 23.0%	2	8	10 4.1%
30	97	157	254	53	50	103 40.6%	15	42	57 22.4%	27	59	86 33.9%	2	6	8 3.1%
元	94	156	250	50	50	100 40.0%	11	30	41 16.4%	31	67	98 39.2%	2	9	11 4.4%
2	86	162	248	50	55	105 42.3%	8	35	43 17.3%	27	65	92 37.1%	1	7	8 3.2%
3	76	167	243	46	70	116 47.7%	9	30	39 16.0%	18	62	80 32.9%	3	5	8 3.3%
4	83	161	244	50	77	127 52.0%	11	26	37 15.2%	18	50	68 27.9%	4	8	12 4.9%
5	80	154	234	51	58	109 46.6%	7	29	36 15.4%	19	60	79 33.8%	3	7	10 4.3%
6	80	159	239	51	60	111 46.4%	11	25	36 15.1%	17	70	87 36.4%	1	4	5 2.1%
7	85	151	236	51	56	107 45.3%	11	27	38 16.1%	20	63	83 35.2%	3	5	8 3.4%

定　時　制

年	卒業者数			進学者数			就職者数			各種学校進学			その他		
度	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
28	15	4	19	0	0	0	1	0	1	11	4	15	3	0	3
29	9	8	17	0	0	0 0.0%	0	4	4 23.5%	8	4	12 70.6%	1	0	1 5.9%
30	13	8	21	0	0	0 0.0%	7	2	9 42.9%	1	2	3 14.3%	5	4	9 42.9%
元	4	1	5	1	0	1 20.0%	2	0	2 40.0%	0	1	1 20.0%	1	0	1 20.0%
2	5	3	8	2	0	2 25.0%	1	1	2 25.0%	0	0	0 0.0%	2	2	4 50.0%
3	4	3	7	0	0	0 0.0%	0	0	0 0.0%	1	0	1 14.3%	3	3	6 85.7%
4	5	1	6	0	0	0 0.0%	2	0	2 33.3%	1	0	1 16.7%	2	1	3 50.0%
5	6	2	8	0	0	0 0.0%	1	0	1 12.5%	1	0	1 12.5%	4	2	6 75.0%
6	2	2	4	0	0	0 0.0%	2	1	3 75.0%	0	0	0 0.0%	0	1	1 25.0%
7	1	3	4	0	0	0 0.0%	1	1	2 50.0%	0	0	0 0.0%	0	2	2 50.0%

教　育　研　究　所

1　沿　革

昭和２４年　６月　１日	和歌山市役所教育課内に設置
昭和２７年１１月　１日	和歌山市教育委員会の一機関となる
昭和２９年　９月１８日	和歌山市西汀丁１番地に教育委員会事務局とともに移転
昭和３３年　３月２７日	和歌山市立教育研究所条例制定
昭和４６年　５月　８日	和歌山市教育文化センター内に移転
昭和６２年　４月　１日	学校教育課から独立、所長専任制となる
平成　５年　４月　１日	教育研究所分室（パソコン研修室）開設
平成　７年　４月　１日	ふれあい教室（適応指導教室）開設
平成１１年　９月　１日	和歌山市教育情報ネットワーク（きいねっと）開設
平成１４年　４月　１日	ふれあい教室及び教育相談事業を子ども支援センターへ移管
平成１８年　２月　１日	教育研究所改修工事終了、情報教育研修室を開設
平成２９年　３月３１日	教育研究所分室閉鎖

2　基本方針

教育研究所は、教育委員会の教育方針に基づき、和歌山市の教育職員の資質の向上を図ること目的に、調査研究活動と研修活動を行い、本市教育の振興に努める。

3　事業内容

（１）調査研究活動

[ミドルリーダー育成研修]

市内の国立及び公立の学校の教職員の中から数十名の研修員を毎年任命し、研究班を組織して設定したテーマをもとに２年間の調査研究活動を行い、教育実践の指針となる研究紀要としてまとめ発信する。

＜令和８年度研究班のテーマ及び研究内容＞

	研究班名	研究テーマ	研　究　内　容	研究年度
1	個別最適・協働的な学びをふまえた授業づくりの研究	１人１台端末等を活用しながら効果的な授業づくりを実現するための研究	各校種・各教科における端末等を活用した学びの充実について研究を行う。	令和７年度 令和８年度

2	自由進度学習を取り入れた授業づくりの研究	主体的な学びを実現するための自由進度学習を取り入れた授業づくりの研究	子供たちが自分に合ったペースで学習に取り組める学習方法の研究を行う。	令和７年度 令和８年度
3	効果的な校内研修のあり方についての研究	主体的、自律的に学び続ける教育の育成をめざす校内研修の研究	教員各自が主体的な学びにつながる研修のあり方についての研究を行う.	令和８年度 令和９年度
4	教育課程柔軟化サキドリについての研究	学校の特色を生かした教育課程の柔軟化についての研究	各学校が創意工夫ある教育課程を円滑に編成・実施できるような研究を行う。	令和８年度 令和９年度

[教育論文の募集]

和歌山市管内の幼稚園、小・中学校、義務教育学校、高等学校の教育職員の教育実践論文を募集し、本市の教育水準の高揚を図ることを目的に、教育論文集をまとめ、発信する。

[教育研究図書・資料の収集及び貸出し]

全国の教育研究（修）所連盟の各教育施設発行の研究資料や市内の幼稚園、小・中学校、義務教育学校、市立高等学校の実践資料を収集し、教員の教育実践を支援する。

○　閲覧・貸出し（教職員対象）

月～金曜日　午前９時～午後５時（祝日を除く）

[小・中学校の教科書展示会の開催]

６月から７月の間の１４日間以上、教員や市民の教科書研究に資するため教科書展示会を開催する。

[全国・近畿教育研究（修）所連盟及び和歌山大学教育学部並びに和歌山大学教職大学院との連携]

・全国教育研究所連盟及び近畿教育研究（修）所連盟との連携を図り、教職員の研修、教育活動の基礎となる諸種の調査研究や教育資料の収集等の情報交換を行い、その成果を事業に反映させて本市教育の振興に努める。
・和歌山大学教育学部並びに和歌山大学教職大学院と連携し、教職生活全体を通じて学び続ける教職員の実現に向けて充実した研修を実施する。

[一人一台端末等の管理・運用]

児童生徒のコミュニケーション能力や情報活用能力を育むために、日常的に児童生徒が一人一台端末やインターネットを活用できるようにネットワーク環境の整備を行うとともに、管理や運用等を行う。

（２）研修活動

幼児、児童生徒に「確かな学力」「豊かな人間性」「健康や体力」など生きる力を育み、充実した教育を実現するためには、子供たちや保護者はもとより広く社会から尊敬され、信頼される教員の育成が不可欠である。

そのため、教育研究所では大学教授をはじめ、優れた識見を備えた退職校長・地域人材などを積極的に活用し、教職員が教職に対する使命感や責任感を持ち、課題探究型学習や協働的な学びなどを展開できる実践的指導力、ＩＣＴ活用力、地域と連携・協力しながら教育課題の解決に向かう力などを向上させることを企図した研修を展開する。

教職生活全体を通じて学び続ける教員を意図的・計画的・継続的に支援していく。

基本研修 教職員のライフステージに応じて必要とされる基本的な資質能力の育成を中心とした研修	
①初任者研修	本市に採用された新任教員に対して、教育公務員特例法第23条の規定に基づき、教職に対する使命感と実践的指導力を養うとともに、幅広い知見を得させることを目的として実施する。
②２年次研修	教職経験２年目の教員に対して、日常の教育実践と関連させながら、今後の教職生活を見通した研修を実施する。
③教師力向上研修 （５～１０年次研修）	採用後５～１０年の教員を対象に、研究授業の実施や実践記録の作成を通して授業実践力の向上を図り、中核教員としての自覚を促すことを目的として研修を実施する。
④中堅教諭等資質向上研修	在職期間が１０年に達した教員に対して、教育公務員特例法第24条の規定に基づき、個々の教員の能力や適正等に応じて必要な事項の研修を実施し、教員としての資質の向上を図ることを目的として、２年間にわたり研修を実施する。
⑤新任校園長研修	新任校園長が今日的な教育課題について学び、その解決のための実践的能力や危機管理能力などをはじめとする学校経営能力を向上させることを目的として研修を実施する。
⑥新任教頭研修	職務遂行能力の向上を図ることを目的として、教頭の職務、学校教育の今日的な課題、教育法規等について研修を実施する。
⑦新任教務主任教員研修	教育計画の立案、その他の教務に関する事項及び学校運営全般に関する諸問題について研修を実施する。
⑧新任特別支援学級担当教員研修	初めて特別支援学級を担当する教員に対して、障害のある児童生徒に必要な教育的支援のあり方やこれからの特別支援教育の方向について研修を実施する。
⑨臨時的任用教員研修	臨時的任用の教員に対して、基礎的な知識を習得させ、子供理解の能力と授業力を高めることを目的に研修を実施する。

専門研修

教職員の実践的な指導力の向上を図ることを目的とした喫緊の教育課題や職務に関する専門事項についての研修

①国語科教育研修	⑨学級経営研修
②社会科教育研修	⑩特別支援教育研修
③算数・数学科教育研修	⑪幼稚園教育研修
④理科教育研修	⑫喫緊の教育課題 （子供理解･セクシャルハラスメント等）
⑤道徳教育研修	
⑥外国語教育研修	⑬学び合いの授業づくり研修
⑦総合的な学習研修	⑭体育科教育研修
⑧伝統文化研修	

情報研修

教職員のＩＣＴ活用指導力の向上と情報モラル・セキュリティ教育の充実を目標とする研修

①情報教育担当者研修	⑤ＣＭＳによるホームページ作成研修
②情報教育研修	⑥校務支援システム研修
③情報モラル研修	⑦プログラミング研修
④情報セキュリティ研修	

訪問研修及び授業力向上のための研修

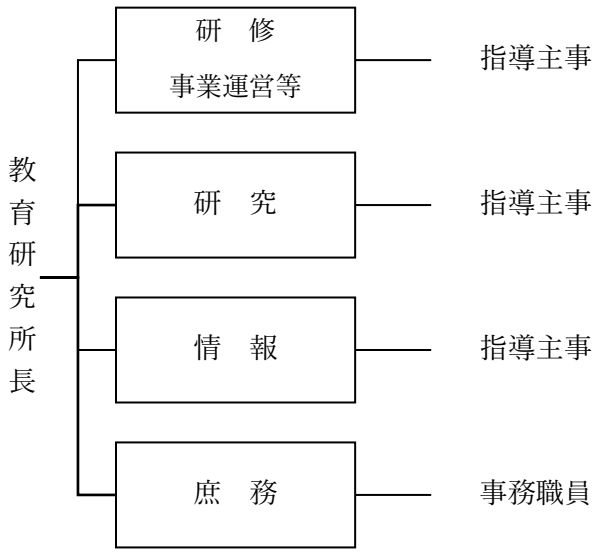
教職員の子供理解を深めるとともに専門性を高め、実践的指導力の向上を目的とする研修

①授業力向上研修 （３・４年次研修）	優れた識見を備えた研修指導員・指導主事等の訪問による校内研修及び集合研修を通して、採用後３・４年目の教員が学級経営、授業構成・展開についての理論や技能を学び、資質の向上を図る。また、自己の実践を省察し、実践力の向上にいかせるようにする。
②実践授業研修 （講師研修）	小・中・義務教育学校に勤務する臨時的任用教員の実践的指導力を高めるために学級経営や授業づくり等についての訪問研修を行う。
③客員指導主事を活用した研修	高い識見を持つ退職教員、地域人材、大学教授などを客員指導主事として委嘱し、学校における研修、研究授業の指導助言、講演活動などを実施し、教職員の資質向上の取組を支援する。

長期社会体験研修

民間企業や社会福祉施設等に教員を派遣し、対人関係能力の向上、社会の構成員としての視野の拡大などを図ることを目的とする研修

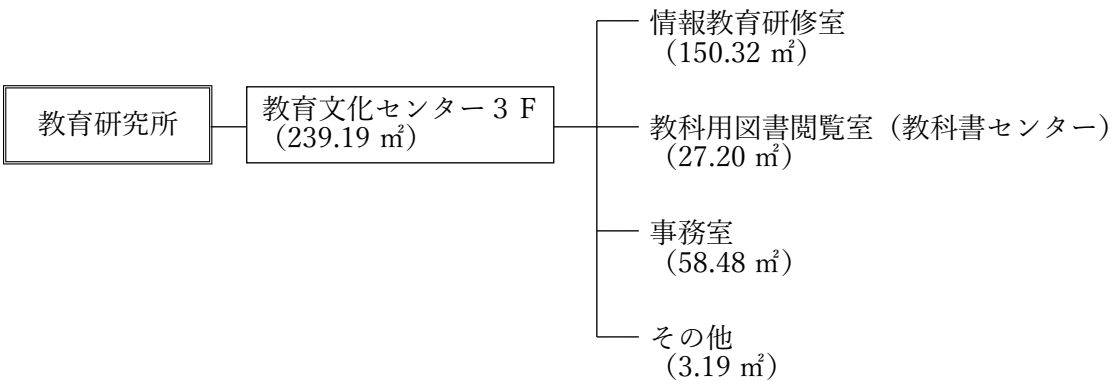
4　組　　織



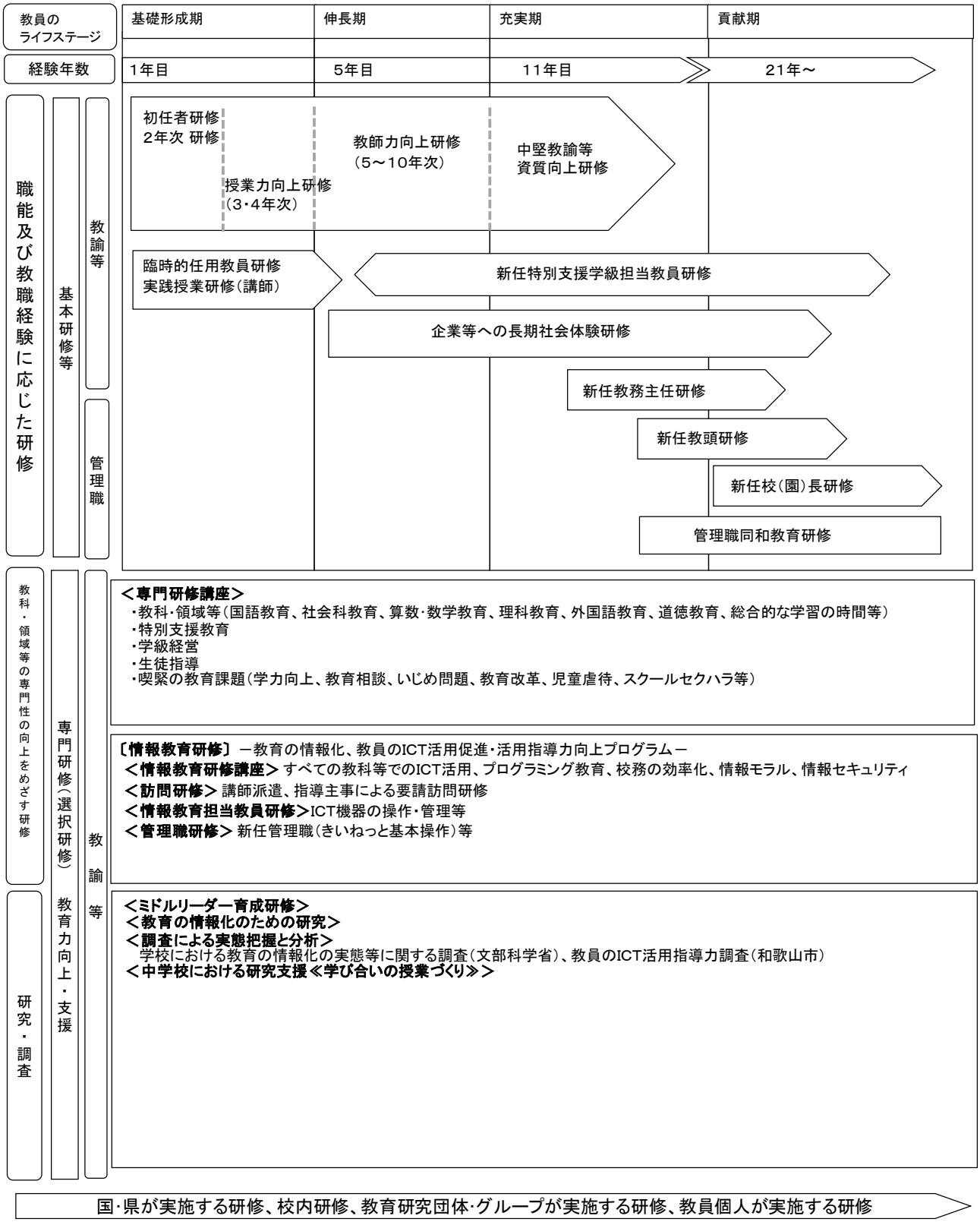
＜職員＞

所長（１名）、専門教育監（１名）、専門教育監補（１名）、専門教育員（３名）、事務職員（２名）、会計年度任用職員（２名）

5　施　　設



和歌山市立教育研究所　教員研修・研究・調査等実施体系



少　年　セ　ン　タ　ー



（少年センター外観）

1　概要

（１）所在地　　和歌山市七番丁16番地
　　（ワイチ産業ビル３F）
（２）電話番号　(073)425-2351
　　F　A　X　(073)425-2352
（３）開所時間　8時30分から17時15分まで
（４）休所日　　土・日・祝日
　　年末年始（12月29日から1月3日）
（５）敷地面積　318.19㎡
（６）延床面積　193.44㎡

2　目的及び事業

少年の健全育成を期し、少年の非行を防止するための活動をしている。

（１）補導活動

街頭での喫煙飲酒行為や深夜徘徊等の不良行為や問題行動をしている少年に対し、非行の防止や健全育成のための適切な指導を行う。



（教員との街頭補導）

（２）調査研究

少年を正しく導くため少年を取り巻く環境や問題点、悩みについて調査研究を行う。

（３）少年相談

少年についての色々な問題や悩みごとの相談を受け、自立や立ち直りを図る為の支援や問題解決の指導を行う。

（４）広報啓発活動

児童・生徒が安全に登下校できるように「安全パトロール」の実施や関係機関、関係団体、少年補導委員会との協議会、研修会、講演会を開催するほか機関誌「少年センターだよりわかやま」を発刊する。



（青色回転パトロール車）

（５）連 携

学校、警察及び関係機関、関係団体、少年補導委員会が一体となって補導活動ができるよう連携を図る。

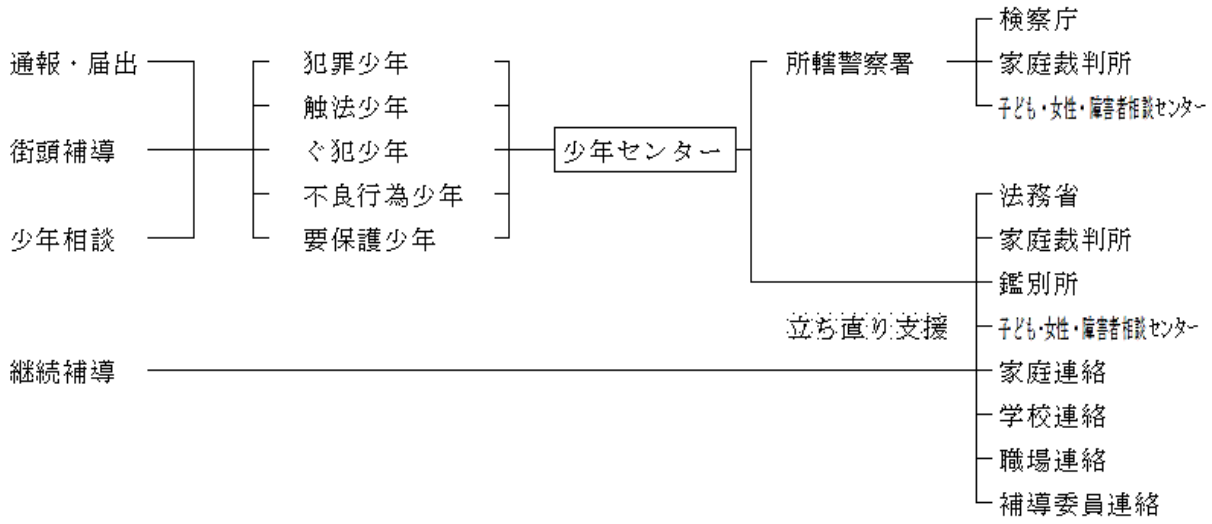
（６）環境浄化活動

児童・生徒が警察、関係団体、地域と一体になって行う社会参加活動の支援や有害な環境・情報等の点検及び浄化を行う。



（中学生による街頭啓発活動）

3　業務のしくみ



4　職員の構成

（令和８年４月現在）

職　　名	備　　考
少年センター長	和歌山市事務官吏
補 導 主 事	専門教育員２名
補 導 主 事	派遣警察官３名（和西署１名 和東署１名 和北署１名）
会計年度任用職員	教育指導員２名（警察OB・教員OB）
会計年度任用職員	行政事務員１名

5　少年補導員　総数1,３３８名

（令和８年６月現在）

民生・児童委員	７３１名	小学校ＰＴＡ	１５９名
小学校教員	１６２名	中学校ＰＴＡ	６４名
中学校教員	７３名	義務教育学校ＰＴＡ	３名
義務教育学校教員	５名	一般(量販店･ＢＢＳ)	７６名
高等学校教員	５２名	市教委・少年センターほか	１２名
支援学校	１名		

小・中・高等学校長会代表３名

小・中学校ＰＴＡ育友会連合会４名

子 ど も 支 援 セ ン タ ー



（こども家庭センター　外観）

※１・２Ｆは本町こども園

1　概要

（１）所 在 地　　和歌山市北桶屋町７番地
（こども家庭センター内）
（２）電話番号　(073)402-7830
Ｆ Ａ Ｘ　(073)402-7832
（３）休 所 日　　土・日・祝日
年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)
（４）敷地面積　　2370.96 ㎡
（５）延床面積　　1575.6 ㎡　［3F：787.8 ㎡／4F：787.8 ㎡］

2　目的及び事業

和歌山市に在住している子供及び保護者、教職員を対象に、子供に関する教育上の諸問題について相談に応じ、解決に向けての支援を行う。

（１）教育相談（来所相談・電話相談）

学校生活、性格や行動、子供の発達、子育て等、様々な問題について、来所による相談や電話による相談に応じる。

また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを学校に派遣し、相談活動を行う。

（２）多様な学びの場

様々な理由で学校に行きづらい子供が、安心して過ごすことができる心の居場所として設置している「ふれあい教室」、また不登校児童生徒の学びの場の確保と不登校の未然防止に向け設置している校内教育支援センター（夜間中学を除く市立全中学校と義務教育学校に設置）において、社会的自立・学校復帰に向けた支援を行う。

（３）日本語支援のサポート

外国籍等で日本語理解が不十分な児童生徒に対して、日常生活及び学習活動の充実を図るため、日本語支援ボランティアを学校に派遣する。

3　施設

３Ｆ　事務室・電話相談室・相談室１～３和室・会議室・家族療法室
４Ｆ　プレイルーム・調理実習室
適応指導教室（ふれあい教室）
個別学習室・スタッフルーム
心理療法室・カウンセリングルーム
図書コーナー

4　利用案内

（１）教育相談

対　　象：１８歳までの子供及び保護者、教職員

○来所相談

実施日時：予約が必要
祝日を除く月曜日～金曜日
午前９時～午後５時

○電話相談

専用番号　(073)402-7831
実施日時：祝日を除く月曜日～金曜日
午前９時～午後５時

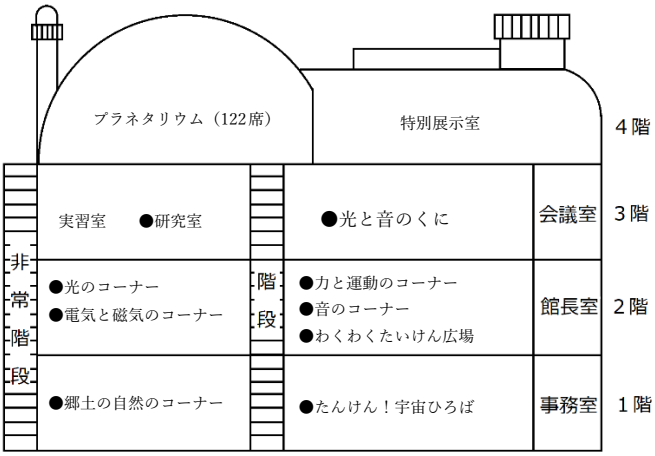
（２）適応指導教室（ふれあい教室）

対　　象：不登校が継続している小中学生（学齢児童生徒）
開 室 日：月曜日～金曜日（祝日及び冬・春の休業中は閉室。夏の休業中は期間を決めて開室）

こ　ど　も　科　学　館



＜こども科学館外観＞



1　概　要

（1）所 在 地　　和歌山市寄合町19番地
（2）電話番号　　(073) 432-0002
（3）Ｆ Ａ Ｘ　　(073) 432-0004
（4）開館時間　　9時30分から16時30分まで
　　休館日　　月曜日（休日に当たるときはその日以後においてその日に最も近い休日でない日）
　　年末年始（12月29日～1月3日）
　　※上記のほか、臨時に休館する場合がある。
（5）敷地面積　　749.66㎡
（6）建築面積　　474.11㎡
（7）建物延面積　2007.46㎡
　　建物構造　鉄筋コンクリート地上４階建

入館料及びプラネタリウム観覧料

		個　人		団体(30 人以上)	
	幼児	小･中学生	大　人	小･中学生	大　人
入館料	無料	150 円	300 円	110 円	230 円
プラネタリウム観覧料	無料	150 円	300 円	110 円	230 円

2　趣　旨

こども科学館は、市制施行９０周年と国際児童年を記念して、「見よう、ためそう、みんなの夢」をテーマに昭和56年5月5日に開館した。

＊こども科学館　科学教育目標

こどもの自然科学に関する興味と認識を深め、個性に応じた能力の伸長と情操豊かで創造的なこどもを育成する。（和歌山市立こども科学館条例第１条）

（1）幼児期から自然事象に触れることをとおして、自然を愛する心情や自然科学に関する興味関心を育む。
（2）展示や科学普及教室をとおして科学的な見方や考え方を養う。

3　事業の概要

（1）展示

１階　エントランスホールでは、科学の入り口として「たんけん！宇宙ひろば」がお客様を迎える。郷土の自然コーナーでは和歌山市とその周辺の地形・地質・岩石・化石・植物・昆虫・魚・鳥を展示している。



＜たんけん！宇宙ひろば＞

２階　電気と磁力・力と運動・音・光等に関する展示があり、楽しく体験しながら学ぶことができる。また、幼児が楽しく遊びながら科学を体験できる「わくわくたいけんひろば」も設置している。

３階　光と音の国は楽しく遊びながら学べる参加体験型の展示である。実習室では各種科学普及教室を行っている。

４階　天体に関する展示をしている。和歌山天文館で使われていた金子式プラネタリウムと本館で使用していたコニカミノルタ製のＭＳ－１０型投影機を展示している。プラネタリウムは、ドーム直径が１２ｍ、定員は１２２人である。



＜プラネタリウム＞

（２）プラネタリウム

光学式主投影機により、限りなく自然に近い星空が再現でき、その星空に関する解説を行う。また、デジタル投影による天体に関する情報や映像の投影を行い、天体に関する興味関心を高める。

＊　一般投影

・本日の星空解説と全天周映像番組の投影を行う。

＊　学習投影

・小中学校の天体学習の補助を行う。

＊　幼児用七夕投影

・幼稚園、保育所（園）、認定こども園等を対象とし、特別に投影を行う。

（３）科学普及教室

＊　９歳までに身につけたい科学教室

・９歳になるまで（小学校２年生以下）の子供を対象に、身の回りにある自然事象を体験しながら学ぶ教室。

＊　実験で発見！教室

・小学３年生から中学３年生までを対象に身近な自然事象や学習したことなどについて、実験しながら新たな見方や考え方を養う教室。

＊　実験工作教室

・科学への興味関心を育み、実験や工作をしながら学ぶ教室。

＊　親子生き物博士教室

・現地で、生き物に触れたり体験したりしながら、自然への興味関心を育む教室。

＊　自然工作教室

・様々な道具に慣れ、自然にあるものを材料として作品を完成させる教室。

＊　自由研究（科学作品）のススメ

～テーマと研究方法～

・小学生を対象に、自由研究のきっかけ作りやヒントを得る教室。

＊　ミニサイエンス

・主に小学生までの子供を対象に２０分程度の簡単な実験や工作、解説等を行う教室。

＊　親子天体観察会

・主に子供とその保護者を対象に和歌山市内の公園等で実施する。

・望遠鏡等を使用して天体を観察する。



＜親子天体観察会＞



＜親子生き物博士教室＞



＜９歳までに身につけたい科学教室＞

（４）発明創作事業

＊　発明くふうコンクール

・発明やくふうに興味関心を持ち、日常生活の改善と豊かな暮らしを目指すことを目的として、市民の方からアイデアを活かした「くふう作品」を募集し、応募作品の公開展示や優れた作品の表彰を行う。

＊　親子ペットボトルロケット工作＆打上大会

・親子でペットボトルロケットを作製し、打ち上げ飛距離を競うことをとおして、工夫して工作する楽しさや豊かな創造力を養うとともに、技術の向上を図る。

＊　子供創作教室

・ものづくりを楽しむことにより、豊かな創造力を養うとともに、技術の向上を図る。

（５）連携協力活動

＊　和歌山市少年少女発明クラブ

・創作を楽しみながら豊かな発想力、くふう力、創造力の育成を図る。

・小学校３年生～中学校３年生の児童・生徒２クラス４８名　年間各１６回　木工、科学、金属、革、電気、プログラミングの創作教室を実施する。

＊　青少年のための科学の祭典

－おもしろ科学まつり－

＊　発明創作事業　親子ペットボトルロケット工作&打上大会の補助

・和歌山大学ボランティア学生の協力

＊　発明創作事業　子供創作教室の補助

・信愛大学ボランティア学生の協力

令和７年度実績

＊　年間入館者数　３５，６５７人

＊　こども科学館科学普及教室参加者数

年間　　１，４０７人

＊　発明創作事業参加者数

(教室及び発明くふうコンクール)

年間　　２５０人

4　利用状況

※令和7年11月17日～令和8年2月28日まで空調設備工事のため休館

（1） 入館者数・プラネタリウム観覧者数（令和７年度）

月別	入館者数（人）					プラネタリウム観覧者数（人）				
	有料			無料(B)	計	有料			無料(D)	計
	大人	小人	計(A)		(A)+(B)	大人	小人	計(C)		(C)+(D)
4	918	624	1,542	819	2,361	448	308	756	386	1,142
5	1,287	1,063	2,350	1,216	3,566	568	330	898	983	1,881
6	1,246	668	1,914	2,199	4,113	704	313	1,017	1,767	2,784
7	1,738	1,003	2,741	2,074	4,815	1,023	582	1,605	1,542	3,147
8	3,570	1,850	5,420	2,738	8,158	2,107	1,177	3,284	1,648	4,932
9	1,347	640	1,987	1,508	3,495	775	344	1,119	998	2,117
10	1,206	1,584	2,790	1,413	4,203	650	857	1,507	966	2,473
11	628	420	1,048	517	1,565	292	149	441	349	790
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	1,280	625	1,905	1,476	3,381	685	272	957	912	1,869
合計	13,220	8,477	21,697	13,960	35,657	7,252	4,332	11,584	9,551	21,135

（2） こども科学館事業（令和７年度）

〇親子生き物博士教室　対象：子供とその保護者　　10家族

教室名	実施日	場所	参加人数
磯の生き物観察	4月27日（土）	加太海岸	26
干潟の生き物観察	5月25日（土）	せせらぎ公園	29
樹木とセミの分布調査	8月 3日（日）	和歌山城・こども科学館	19
秋の草花・昆虫採集	9月28日（日）	紀伊風土記の丘	25
		合計	99

〇親子天体観察会　対象：子供とその保護者

教室名	実施日	場所	参加人数
夏の星を見てみよう	8月31日（日）	大新公園	75
秋の星を見てみよう	11月29日（土）	市民図書館西分館	84
皆既月食を見てみよう	3月 3日（火）	和歌山市民図書館	中止
		合計	159

〇実験で発見！教室　対象：小学3年生～中学3年生（小学3、4年生は保護者同伴）　　定員：子供8人

教室名	実施日	場所	参加人数
顕微鏡1「観察しよう！身近な物」	4月26日（土）	3階実習室	14
顕微鏡2「観察しよう！生き物たち」	5月31日（土）	3階実習室	11
天体「プラネタリウムで星空めぐり」	6月21日（土）	4階プラネタリウム室	11
空気「空気の力を体験しよう！」	9月 6日（土）	3階実習室	2
酸・アルカリ「調べて作ろう～葉脈標本のしおり～」	10月 4日（土）	3階実習室	7
化学「化学変化を体験しよう！」	11月 1日（土）	3階実習室	0
光「光のふしぎを探ろう！」	12月 6日（土）	3階実習室	中止
電気「静電気のひみつを探ろう！」	1月31日（土）	3階実習室	中止
電磁石「電磁石を調べて作ってみよう！」	2月21日（土）	3階実習室	中止
		合計	45

○自由研究（科学作品）のススメ　場所：3階実習室　　定員：小学生8人

教 室 名	実 施 日	対 象	参加人数
観察・実験テーマと研究方法	7月25日（金）	小学1～2年生	17
観察・実験テーマと研究方法	7月26日（土）	小学3～6年生	8
		合計	25

○9歳までに身につけたい科学教室　（午前・午後開催）　対象：5歳～小学2年生と保護者
場所：3階実習室　　定員：子供8人

教 室 名	実 施 日	参加人数
水1「水に浮くもの、沈むもの」	5月17日（土）	30
水2「水の色をかえよう」	6月 7日（土）	23
水3「へんしんする水」	8月30日（土）	33
空気1「つかまえたり、とじこめたり　～パラシュート、空気てっぽう作り～」	9月20日（土）	34
空気2「風の力　～かざぐるま～」	10月18日（土）	25
音「ふるえて伝わる　～糸電話～」	11月15日（土）	12
静電気「くっつく、はなれる、空中くらげ」	1月17日（土）	中止
光「まぜたり、わけたり」	2月 7日（土）	中止
磁石「はなれてはたらく力」	3月 7日（土）	22
	合計	179

○自然工作教室　（午前2回開催）　対象：子供とその保護者
場所：3階実習室　　定員：子供12人

教 室 名	実 施 日	参加人数
石のペイント工作	4月29日（火）	16
サンゴ・貝の工作	7月19日（土）	39
石のペイント工作	8月24日（日）	23
松ぼっくり・どんぐりの工作	11月29日（土）	中止
	合計	78

○実験工作教室　対象：5歳から小学6年生（小学4年生以下は保護者同伴）
場所：3階実習室　　定員：子供8人

教 室 名	実 施 日	参加人数
「音のふしぎ　～楽器を作ろう～」	6月29日（日）	17
「タネのふしぎ　～空とぶタネを作ろう～」	8月31日（土）	18
「音のふしぎ　～楽器を作ろう～」	11月24日（月）	中止
「光のふしぎ　～にじいろスコープを作ろう～」	3月21日（土）	21
	合計	56

○ミニサイエンス（毎週日曜日実施）　対象：子供とその保護者
場所：3階実習室　　定員：子供12人

	テーマ	開催回数	参加者数
4月	目のふしぎを体験しよう	4	48
5月	いろいろな紙ひこうきをおろう	6	106
6月	フライングモモンガを作ろう	5	98
7月	キュービックパズルを作ろう	4	95
8月	ストローひこうきを作ろう	5	113
9月	バランストンボを作ろう	4	70
10月	ふうせんロケットを作ろう	4	76
11月	うごくキツツキを作ろう	2	42
12月	ひっつき虫のひみつをさぐろう	0	中止
1月	空気てっぽうを作ろう	0	中止
2月	おさるののぼり人形を作ろう	0	中止
3月	宙にうくボールを作ろう	5	118
	合計	39	766

○プラネタリウム　全天周映像番組（約30分）と本日の星空解説（約15分）

番 組 名	期 間
第158作　番組 「しまじろうとおつきさまのひみつ」	令和6年12月14日～令和7年 4月13日
第159作　番組「宇宙のオアシスを探して ―奇跡の星への旅―Music by 葉加瀬太郎」	令和7年 4月19日～令和8年 4月12日
第160作　番組「プラネタリウム　ドラえもん　宇宙の模型」	令和7年 6月 7日～令和8年 5月31日

○プラネタリウム学習番組・七夕番組

番 組 名	期 間
学習番組（小・中学校の教育課程）	令和7年度　土・日・祝日を除く通年
七夕番組（幼稚園児など対象　投影時間約21分）	令和7年6月17日～令和7年7月 4日 （休館日を除く平日）

○発明創作事業

教 室 名	実 施 日	対 象 者	場 所	参加人数
親子ペットボトルロケット工作＆打上大会	7月5日	市内在住もしくは通学 小学1年生～小学6年生	東公園	39
夏休み子供造花教室	7月23日～24日 （2日間）	市内在住もしくは通学 小学1年生～小学6年生	3階実習室	5
夏休み子供科学工作教室	7月30日～31日 （2日間）	市内在住もしくは通学 小学3年生～中学3年生	3階実習室	16
親子プログラミング教室	8月2日	市内在住もしくは通学 小学1年生～小学4年生	3階実習室	18
夏休み子供革工作教室	8月6日～7日 （2日間）	市内在住もしくは通学 小学4年生～中学3年生	3階実習室	14
夏休み親子科学教室	8月9日	市内在住もしくは通学 小学1年生～小学2年生	3階実習室	18
夏休み子供木工教室	8月20日～21日 （2日間）	市内在住もしくは通学 小学3年生～中学3年生	3階実習室	14
プログラミング教室	12月20日～21日 （2日間）	市内在住もしくは通学 小学5年生～中学3年生	3階実習室	中止
和歌山市民発明くふうコンクール出品者	10月25日及び26日 展示・表彰式	市内在住もしくは 通勤・通学	和歌山城ホール	126
			合計	250

○こども科学館ホームページの公開　　https://kodomo123.jp/wordpress/

○こども科学館ニュース（市内の小学校に配布）

○「科学や理科に関する相談」（年間を通じて実施）

○展示解説の実施

学　校　施　設



<予防改修事業(屋上防水・外壁改修)>



<トイレ改修事業>



<LED照明設置事業>



<屋内運動場空調整備事業>

令和８年度学校施設主要事業の概要（当初予算及び繰越予算）

事業名	予算額	学校種別内訳		
施設維持管理事業	当初　285,716千円	小学校	当初	185,803千円
		中学校	当初	86,036千円
		幼稚園	当初	13,877千円
施設整備事業	当初　115,304千円 繰越　3,999,004千円	小学校	当初	47,245千円
			繰越	3,003,764千円
		中学校	当初	68,059千円
			繰越	982,604千円
		幼稚園	当初	0千円
			繰越	12,636千円

（教育施設課所管分）

学校施設一覧表（令和８年４月１日現在）

【小学校】

番号	校名	所在地	保有教室数			校舎面積(㎡)			屋体面積(㎡)	校地面積（㎡）			借地面積(㎡)	プール面積(㎡)
			普通	特教	計	鉄筋	木造	計		運動場	建物敷地	計		
1	大新小学校	新大工町23番地	8	13	21	3,383	0	3,383	990	3,674	7,040	10,714	0	289
2	広瀬小学校	広瀬中ノ丁1丁目5番地	8	12	20	3,643	0	3,643	935	5,376	4,714	10,090	0	425
3	吹上小学校	吹上4丁目1番15号	13	16	29	4,290	0	4,290	937	4,367	6,287	10,654	0	375
4	砂山小学校	砂山南2丁目1番52号	12	16	28	3,594	92	3,686	733	5,062	5,648	10,710	0	351
5	高松小学校	東高松2丁目4番45号	17	13	30	4,947	0	4,947	1,032	3,897	5,698	9,595	0	250
6	宮北小学校	納定21番地	8	14	22	3,610	26	3,636	719	3,680	4,426	8,106	0	325
7	新南小学校	木広町4丁目23番地	15	10	25	3,606	0	3,606	743	4,058	6,152	10,210	0	200
8	雑賀崎小学校	西浜1148番地	7	6	13	2,746	0	2,746	502	5,997	4,229	10,226	418	293
9	雑賀小学校	西浜1丁目4番48号	22	19	41	5,358	26	5,384	1,092	4,238	10,869	15,107	0	325
10	宮小学校	秋月475番地	31	16	47	5,828	0	5,828	799	6,112	7,832	13,944	0	375
11	四箇郷小学校	有本183番地	24	9	33	4,330	0	4,330	604	4,172	5,722	9,894	0	250
12	芦原小学校	雄松町4丁目25番地1	8	16	24	4,848	0	4,848	698	4,529	5,213	9,742	0	370
13	中之島小学校	中之島1491番地	11	18	29	4,417	0	4,417	922	3,553	6,940	10,493	0	375
14	和歌浦小学校	和歌浦西2丁目1番18号	8	15	23	4,246	0	4,246	943	5,215	4,235	9,450	0	260
15	宮前小学校	北中島1丁目7番4号	25	19	44	6,886	0	6,886	1,020	6,270	8,525	14,795	0	375
16	湊小学校	湊2丁目17番40号	8	10	18	3,000	0	3,000	915	4,115	6,916	11,031	0	375
17	野崎小学校	野崎130番地1	8	15	23	3,447	0	3,447	956	5,108	7,675	12,783	0	375
18	三田小学校	和田419番地1	15	13	28	4,154	0	4,154	968	6,729	5,875	12,604	0	375
19	名草小学校	紀三井寺240番地	14	17	31	5,637	15	5,652	761	8,738	8,839	17,577	0	250
20	松江小学校	松江北4丁目1番1号	19	13	32	4,914	0	4,914	986	10,085	9,685	19,770	0	350
21	木本小学校	榎原255番地	24	17	41	5,757	33	5,790	721	4,879	7,780	12,659	2,548	350
22	貴志小学校	栄谷895番地2	17	12	29	5,197	0	5,197	720	4,621	6,513	11,134	0	375
23	楠見小学校	大谷349番地2	19	14	33	5,870	0	5,870	763	10,011	7,302	17,313	2,017	375
24	西和佐小学校	栗栖84番地1	18	8	26	3,714	0	3,714	732	5,751	8,992	14,743	0	425
25	岡崎小学校	寺内426番地	24	8	32	4,203	0	4,203	730	6,208	6,867	13,075	0	393
26	加太小学校	加太1210番地	8	9	17	3,637	0	3,637	733	5,222	8,297	13,519	0	500
27	西脇小学校	西庄1012番地	17	10	27	4,115	0	4,115	945	2,588	5,604	8,192	0	425
27*	西脇小みらい分校	つつじが丘7丁目2番1	2	1	3	0	0	0	0	652	0	652	185	0
28	有功小学校	園部1453番地	17	14	31	4,618	20	4,638	706	12,087	5,722	17,809	39	350
29	直川小学校	直川1253番地	15	5	20	2,873	0	2,873	721	5,733	5,007	10,740	0	375
30	紀伊小学校	弘西321番地	22	10	32	4,912	0	4,912	733	3,526	6,506	10,032	0	394
31	山口小学校	里146番地	9	12	21	2,837	0	2,837	835	4,686	5,246	9,932	0	375
32	川永小学校	楠本285番地	15	13	28	4,166	0	4,166	872	4,556	5,766	10,322	0	275
33	和佐小学校	祢宜949番地2	14	9	23	2,909	26	2,935	771	5,177	2,947	8,124	0	275
34	山東小学校	吉礼326番地	8	17	25	3,830	0	3,830	705	3,714	5,197	8,911	0	200
35	東山東小学校	山東中52番地1	8	7	15	2,110	0	2,110	732	4,859	5,431	10,290	0	350
36	安原小学校	江南239番地	23	8	31	4,179	0	4,179	852	5,455	5,356	10,811	0	315
37	小倉小学校	新庄348番地	16	12	28	4,368	33	4,401	733	6,581	8,875	15,456	753	350
38	太田小学校	太田636番地	14	10	24	3,392	0	3,392	769	7,811	6,300	14,111	0	298
39	今福小学校	今福3丁目7番46号	9	9	18	3,219	0	3,219	638	6,591	7,654	14,245	0	375
40	野崎西小学校	梶取301番地の3	16	12	28	3,752	0	3,752	670	5,224	5,662	10,886	0	343
41	鳴滝小学校	善明寺615番地3	6	17	23	3,959	0	3,959	736	5,650	5,923	11,573	0	362
42	四箇郷北小学校	有本321番地	19	8	27	4,198	0	4,198	733	7,417	7,215	14,632	0	375
43	福島小学校	福島135番地4	10	13	23	3,352	0	3,352	733	6,502	6,507	13,009	0	338
44	八幡台小学校	西庄1110番地	19	17	36	5,043	0	5,043	726	9,015	14,042	23,057	0	346
45	浜宮小学校	内原778番地16	15	13	28	4,418	0	4,418	726	8,133	5,167	13,300	0	375
46	楠見西小学校	市小路31番地	8	13	21	3,990	0	3,990	734	5,704	5,662	11,366	0	322
47	楠見東小学校	善明寺150番地1	15	12	27	4,350	0	4,350	740	7,132	8,533	15,665	0	375
48	貴志南小学校	中野11番地1	13	11	24	4,237	0	4,237	734	6,735	6,259	12,994	0	357
49	有功東小学校	六十谷895番地	15	9	24	4,652	0	4,652	942	8,060	12,981	21,041	0	375
50	藤戸台小学校	栄谷974番地245	34	10	44	6,667	0	6,667	1,170	7,528	12,725	20,253	0	375
計			750	620	1,370	211,408	271	211,679	40,310	292,783	344,558	637,341	5,960	17,281

【中学校】

番号	校名	所在地	保有教室数			校舎面積(㎡)			屋体面積（㎡）	校地面積（㎡）			借地面積（㎡）	プール面積（㎡）
			普通	特教	計	鉄筋	木造	計		運動場	建物敷地	計		
1	日進中学校	秋月365番地3	24	19	43	9,480	0	9,480	1,481	10,709	7,486	18,195	0	0
2	東和中学校	杭ノ瀬116番地	14	19	33	5,075	0	5,075	1,369	11,210	6,290	17,500	0	375
3	西和中学校	砂山南3丁目3番9号	12	27	39	6,903	0	6,903	1,461	16,700	15,832	32,532	0	375
4	城東中学校	美園町2丁目63番地	9	23	32	5,600	33	5,633	1,078	8,002	6,437	14,439	0	0
5	西浜中学校	西小二里1丁目6番1号	20	27	47	7,811	0	7,811	1,353	9,525	8,816	18,341	1,629	375
6	明和中学校	紀三井寺832番地1	15	25	40	7,153	0	7,153	1,236	20,878	11,483	32,361	0	375
7	河北中学校	北島370番地1	13	25	38	6,126	0	6,126	1,330	16,213	10,401	26,614	0	375
8	河西中学校	松江北5丁目19番1号	18	26	44	7,143	0	7,143	1,271	13,000	10,604	23,604	0	375
9	紀之川中学校	有本668番地1	18	24	42	6,860	0	6,860	1,286	14,943	7,799	22,742	0	375
10	加太中学校	加太2692番地1	5	11	16	3,117	369	3,486	737	6,434	4,447	10,881	0	500
11	西脇中学校	西庄1110番地5	16	23	39	5,874	0	5,874	1,064	8,794	23,933	32,727	0	375
11*	西脇中みらい分校	つつじが丘7丁目2番1	2	0	2	0	0	0	0	652	0	652	189	0
12	紀伊中学校	北野544番地1	22	25	47	7,009	0	7,009	1,145	15,069	12,283	27,352	0	375
13	高積中学校	布施屋112番地2	21	20	41	6,328	0	6,328	1,035	12,046	9,890	21,936	0	375
14	東中学校	松原337番地	27	21	48	6,672	26	6,698	1,269	12,879	10,553	23,432	0	375
15	楠見中学校	善明寺706番地	15	25	40	6,380	0	6,380	1,064	14,570	18,919	33,489	0	375
16	有功中学校	六十谷1238番地	12	24	36	6,945	0	6,945	1,022	11,540	26,176	37,716	1,767	0
17	貴志中学校	梅原579番地2	21	17	38	6,402	0	6,402	1,277	20,429	35,729	56,158	0	375
18	和歌山あけぼの中学校（普通教室は市高に借用）	六十谷45番地	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計			284	382	666	110,878	428	111,306	20,478	223,593	227,078	450,671	3,585	5,375

【義務教育学校】

番号	校名	所在地	保有教室数			校舎面積(㎡)			屋体面積（㎡）	校地面積（㎡）			借地面積（㎡）	プール面積（㎡）
			普通	特教	計	鉄筋	木造	計		運動場	建物敷地	計		
1	伏虎義務教育学校（前期課程・後期課程）	鷺ノ森南ノ丁1番地	30	26	56	11,694	0	11,694	2,507	16,563	11,495	28,058	0	375

【幼稚園】

番号	園名	所在地	保有教室数			園舎面積(㎡)			校地面積（㎡）			借地面積（㎡）
			保育室	遊戯室	計	鉄筋	木造	計	運動場	建物敷地	計	
1	岡山幼稚園	吹上1丁目4番1号	3	1	4	1,313	0	1,313	700	1,708	2,408	0
2	中之島幼稚園	中之島1495番地	2	1	3	961	0	961	0	1,031	1,031	0
3	湊幼稚園	湊2丁目17番40号	2	1	3	829	0	829	540	1,009	1,549	0
4	宮前幼稚園	北中島1丁目7番4号	3	1	4	1,045	0	1,045	466	710	1,176	0
5	西和佐幼稚園	栗栖70番地	3	1	4	721	0	721	955	700	1,655	0
6	加太幼稚園	加太1310番地	1	1	2	485	0	485	503	313	816	0
7	紀伊幼稚園	弘西317番地	3	1	4	951	0	951	0	2,084	2,084	0
8	山口幼稚園	里146番地	1	0	1	413	0	413	0	142	142	565
9	和佐幼稚園	祢宜949番地	3	1	4	818	0	818	878	711	1,589	0
10	西脇幼稚園	西庄1012番地	3	1	4	856	350	1,206	900	2,272	3,172	0
11	雑賀崎幼稚園	西浜1148番地	2	1	3	507	20	527	696	1,181	1,877	0
計			26	10	36	8,899	370	9,269	5,638	11,861	17,499	565

【高等学校】

校名		所在地	保有教室数			校舎面積（㎡）				屋体面積（㎡）	校地面積（㎡）		
			普通	特教	計	鉄筋	木造	その他	計		運動場	建物敷地	計
和歌山市立和歌山高等学校	全日制	六十谷45番地	35	26	63	10,005	0	223	10,416	1,697	38,860	10,705	49,565
	定時制		0	2									
	あけぼの中		-	-	-	188	0	0					

学校保健・学校安全

1　学校保健

近年の学校保健教育は、その分野が広範となり、かつ細部にわたる指導と管理の必要性から、各学校の児童生徒の健康状態を把握し、その上に和歌山市の地域性と時代の要望を加味して新しい時代に明るくたくましく生きぬく児童生徒の育成をめざして、次の事業を重点目標にしながら、学校保健に課せられた諸施策の推進をはかっている。

［学校医等の設置状況］

（令和７年度）

	学　校　医	学校眼科医	学校耳鼻科医	学校歯科医	学校薬剤師	計
幼稚園（11園）	11	11	0	11	11	44
小学校（50校）	74	51	51	85	51	312
中学校（18校）	33	19	19	37	19	127
義務教育学校(1校)	4	2	2	5	2	15
高等学校(全・定2校)	3	2	0	3	2	10
計	125	85	72	141	85	508

[児童・生徒の発育]（令和７年度）

体　　位

区　分			身長					体重				
			本市				県	本市				県
			令和7年度	平成27年度	平成17年度	昭和45年度	令和3年度	令和7年度	平成27年度	平成17年度	昭和45年度	令和3年度
男子	小学校	6歳	116.0	116.0	116.2	114.9	116.5	21.1	21.1	21.5	20.2	21.5
		7歳	122.0	122.5	122.6	120.9	122.4	23.9	24.0	24.1	22.8	24.4
		8歳	128.2	128.0	127.8	125.8	128.2	27.5	27.1	27.5	25.3	27.7
		9歳	133.8	133.7	133.4	131.1	133.6	31.1	30.6	31.0	28.0	31.3
		10歳	139.0	139.0	138.9	136.1	139.1	34.7	34.2	35.2	31.5	35.2
		11歳	145.7	145.0	144.9	141.4	145.4	39.8	38.9	39.0	34.9	40.1
	中学校	12歳	153.5	152.4	152.4	147.6	152.8	45.1	43.8	45.4	39.9	44.7
		13歳	160.6	159.7	159.5	155.0	159.9	49.6	49.0	50.9	45.1	49.9
		14歳	165.8	165.2	164.7	161.4	165.4	54.8	54.2	56.6	50.6	54.7
女子	小学校	6歳	115.1	115.1	115.4	113.7	115.6	20.6	20.9	20.9	19.5	21.1
		7歳	121.2	121.2	121.5	119.6	121.5	23.3	23.4	23.4	22.1	23.8
		8歳	127.5	127.3	127.2	125.4	127.4	26.9	26.5	26.6	25.0	26.9
		9歳	133.6	133.3	133.2	130.7	133.8	30.4	29.9	30.3	27.6	30.5
		10歳	140.4	140.0	140.2	137.1	141.1	34.6	34.0	34.9	31.9	35.2
		11歳	147.0	146.8	146.7	143.5	147.3	39.6	39.2	39.5	36.5	40.3
	中学校	12歳	152.5	151.8	151.8	148.8	151.6	44.6	43.9	44.5	40.9	44.2
		13歳	154.7	154.5	155.0	153.0	154.6	47.3	47.0	47.8	45.0	47.8
		14歳	156.1	156.3	156.6	154.9	156.2	49.8	49.7	51.0	48.8	50.4

[児童・生徒の発育]（令和７年度）

（%）

区分			小学校		中学校	
			昭和６３年度	令和７年度	昭和６３年度	令和７年度
内科の検査	肥満傾向の者		0.02	9.40	1.64	11.09
	脊柱側わん症の者		0.18	1.99	0.98	3.64
	心臓疾患異常の者		0.55	0.47	0.68	0.73
	腎臓疾患の者		0.05	0.04	0.13	0.01
	ぜんそくの者		0.68	0.31	0.67	0.16
視力検査	視力	1.0以上の者	79.57	70.79	60.30	55.72
		1.0未満の者	20.43	29.21	39.70	44.28
	眼鏡又はコンタクトレンズ使用の者		3.54	－	15.38	－
歯科検診	う歯のない者		11.89	91.99	12.06	75.11
	う歯のある者	処置完了の者	32.40	4.36	50.36	12.26
		未処置のある者	55.72	3.65	37.58	12.64
尿検査	蛋白検出者		1.10	1.84	1.40	4.92
	糖検出者		－	0.06	－	0.26
ぎょう虫卵保有者			5.28	－	－	－

※肥満傾向の者については、平成19年度から「児童生徒の健康診断マニュアル（改訂版）」にもとづいて算出している。

※脊柱側わん症の者については、平成28年度から「児童生徒等の健康診断マニュアル平成27年度改訂」による検査方法で実施した結果である。

※令和７年度の視力検査については眼鏡・コンタクトレンズを使用している者が使用したまま測定した数も含まれている。

※歯科検診については、永久歯のみの調査となっている。

※ぎょう虫卵保有者については、学校保健安全法施行規則一部改正により平成28年度から検査項目が削除された。

2　学校安全

（１）月別災害発生状況（令和７年度）

災害発生月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
小学校	49	87	78	27	10	60	89	83	63	69	100	38	753
中学校	39	55	51	48	18	58	56	38	30	49	43	51	536
高等学校	3	3	8	1	3	5	7	1	2	4	3	1	41
幼稚園	0	1	2	0	0	0	1	1	3	1	1	3	13
合計	91	146	139	76	31	123	153	123	98	123	147	93	1,343

（２）災害発生場所（令和７年度）

場所＼件数		小学校	中学校	高等学校	幼稚園	合　計
校舎内	教　室	116 15.4%	20 3.7%	1 2.4%	1 7.7%	138 10.3%
	廊　下	39 5.2%	19 3.5%	1 2.4%	0 0.0%	59 4.4%
	階　段	50 6.6%	12 2.2%	4 9.8%	0 0.0%	66 4.9%
	体　育　館	137 18.2%	229 42.7%	14 34.1%	0 0.0%	380 28.3%
	そ　の　他	23 3.1%	13 2.4%	0 0.0%	1 7.7%	37 2.8%
	計	365 48.5%	293 54.7%	20 48.8%	2 15.4%	680 50.6%
校舎外	運動場・校庭	279 37.1%	157 29.3%	13 31.7%	8 61.5%	457 34.0%
	体育・遊戯施設	10 1.3%	2 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	12 0.9%
	そ　の　他	10 1.3%	8 1.5%	1 2.4%	2 15.4%	21 1.6%
	計	299 39.7%	167 31.2%	14 34.1%	10 76.9%	490 36.5%
学校外	道　路	77 10.2%	35 6.5%	5 12.2%	0 0.0%	117 8.7%
	そ　の　他	12 1.6%	41 7.6%	2 4.9%	1 7.7%	56 4.2%
	計	89 11.8%	76 14.2%	7 17.1%	1 7.7%	173 12.9%
合　計		753 100%	536 100%	41 100%	13 100%	1,343 100%

（３） 学校の生活時間別状況（令和７年度）

時間別＼件数		小学校	中学校	高等学校	幼稚園		合計
登下校		77 10.2%	32 6.0%	5 12.2%	0 0.0%		114 8.5%
休憩時間中		177 23.5%	23 4.3%	2 4.9%	0 0.0%		202 15.0%
昼食時休憩		98 13.0%	40 7.5%	3 7.3%	0 0.0%		141 10.5%
始業前		52 6.9%	5 0.9%	1 2.4%	0 0.0%		58 4.3%
授業終了後		25 3.3%	9 1.7%	2 4.9%	0 0.0%		36 2.7%
ホームルーム・給食		26 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		26 1.9%
授業中	体育	198 26.3%	145 27.1%	14 34.1%	保育中	0 0.0%	357 26.6%
	その他の教科	47 6.2%	11 2.1%	0 0.0%		13 100.0%	71 5.3%
学校行事		12 1.6%	6 1.1%	0 0.0%	0 0.0%		18 1.3%
体育行事		4 0.5%	16 3.0%	0 0.0%	0 0.0%		20 1.5%
クラブ活動		11 1.5%	247 46.1%	14 34.1%	0 0.0%		272 20.3%
清掃作業		20 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		20 1.5%
その他		6 0.8%	2 0.4%	0 0.0%	0 0.0%		8 0.6%
計		753 100%	536 100%	41 100%	13 100%		1,343 100%

（４）災害の部位別発生状況（令和７年度）

件数 / 部位	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	合計
頭部	72 9.6%	22 4.1%	5 12.2%	4 30.8%	103 7.7%
顔面	164 21.8%	45 8.4%	3 7.3%	5 38.5%	217 16.2%
体幹	32 4.2%	60 11.2%	4 9.8%	0 0.0%	96 7.1%
上肢	286 38.0%	227 42.4%	9 22.0%	4 30.8%	526 39.2%
下肢	192 25.5%	181 33.8%	20 48.8%	0 0.0%	393 29.3%
その他	7 0.9%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	8 0.6%
合計	753 100%	536 100%	41 100%	13 100%	1,343 100%

（５）負傷等の状況（令和７年度）

件数 / 負傷	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	合計
骨折	178 23.6%	210 39.2%	6 14.6%	2 15.4%	396 29.5%
捻挫	118 15.7%	104 19.4%	16 39.0%	0 0.0%	238 17.7%
脱臼	27 3.6%	8 1.5%	2 4.9%	1 7.7%	38 2.8%
挫傷（創）・打撲	349 46.3%	173 32.3%	13 31.7%	10 76.9%	545 40.6%
切創、刺創、裂創、擦過傷	40 5.3%	10 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	50 3.7%
熱傷・火傷	3 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.2%
歯牙破折	8 1.1%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	9 0.7%
その他負傷	6 0.8%	12 2.2%	1 2.4%	0 0.0%	19 1.4%
その他疾病	24 3.2%	18 3.4%	3 7.3%	0 0.0%	45 3.4%
合計	753 100%	536 100%	41 100%	13 100%	1,343 100%

学　校　給　食

（重点目標）

1　適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。

2　日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。

3　学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。

4　食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。

5　食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。

6　我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。

7　食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

1　小学校給食

（令和７年度）

調理方法		学校数	児童数	調理員数	給食費内訳(単独校)
単独校		41校	11,122人	39(9)人	主食　79.81円 パン　60.83円 米飯　92.47円 牛乳　77.34円 おかず　135.12円 他　9.73円 計　302　円
親子給食受配校		1校	891人	ー	
共同調理場	第1	4校	1,334人	ー	
	第2	4校	1,987人	ー	
合計		50校	15,334人	39(9)人	

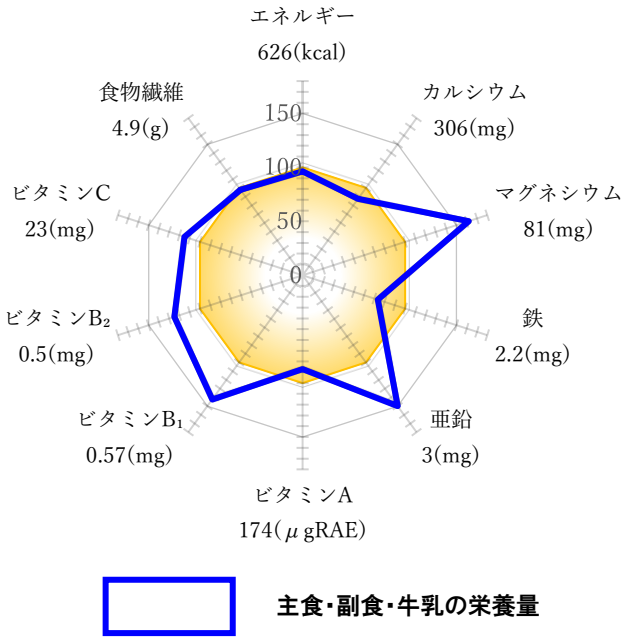
（　）は会計年度職員・再掲

2　共同調理場概要

名称		和歌山市立学校給食第一共同調理場	和歌山市立学校給食第二共同調理場
所在地		和歌山市弘西1131番地の１	和歌山市桑山128番地 （R5.８月機能移転のため現在休止中）
開設年月日		昭和44年４月16日(平成13年４月１日移設)	昭和48年6月25日
対象学校		紀伊、直川、山口、川永小学校	安原、岡崎、宮前、和佐小学校
対象児童		1,334人	1,987人
総面積		2,099㎡	1,858㎡
建築面積		867㎡	661.34㎡
経費	土地	96,513千円	19,673千円
	建物	371,869千円	42,670千円
	内部備品	90,977千円	17,631千円
	合計	559,359千円	79,974千円

3　児童の栄養摂取状況

区分	栄養量		充足率
	① 和歌山市 基　準	② 令和７年度 本市摂取量	②÷①× 100(%)
エネルギー(kcal)	650	626	96
たん白質(%)	13～20	15.5	―
脂　肪(%)	20～30	30.1	―
カルシウム(mg)	350	306	87
マグネシウム(mg)	50	81	162
鉄(mg)	3	2.2	73
亜　鉛(mg)	2	3	150
ビタミンA(μgRAE)	200	174	87
ビタミンB_1(mg)	0.4	0.57	143
ビタミンB_2(mg)	0.4	0.5	125
ビタミンC(mg)	20	23.0	115
食物繊維(g)	5	4.9	98
食　塩(g)	2	2.1	―



4　学校給食の献立ができるまで

名　称	内　容	構成及び担当者
献立原案の作成及び検討	各ブロックの学校栄養職員が献立原案を作成し、栄養量・使用材料の組み合わせ等を検討する。	学校栄養職員 各ブロック ３～５名
献立作成委員会	献立内容が学校給食の目標に適したものであるよう、栄養、嗜好、経費、衛生、地域性を考慮して、広く学校給食関係者で献立を作成する。	学校栄養職員(担当)　3~5名 給食管理課職員　2名 給食主任　3名程度 給食調理員　2名程度
献立表の配布	和歌山市教育情報ネットワークに掲載 （各学校でダウンロード）	給食管理課

5　学校給食運営上の組織

和歌山市立学校給食共同調理場運営審議会

（１）構　　成

小学校校長	８名
小学校PTA代表	８名
幼稚園長（専任）	０名
幼稚園PTA代表	４名
学識経験者	若干名

（２）審議事項

・共同調理場の運営に関すること。

・その他給食一般に関する必要な事項

６　衛生管理

（１）市学校薬剤師会による検査

施設、設備の衛生検査

給食室検査（採光、防そ、防虫、手洗設備）

細菌検査（調理台、食器、調理具）

食器洗浄度検査（澱粉、脂肪）

（２）食品の衛生検査

食材の細菌検査（年２回）

冷凍食品その他食用物資の抜き打ち検査（随時）

（３）調理員の衛生管理　月２回検便培養検査

（４）給食施設のふきとり検査（年１回）

７　義務教育学校給食（伏虎）

実施状況（令和７年度）

調理方法	課程	対象児童生徒数	給食費
単独校	前期	508人	302円
	後期	196人	382円

８　中学校給食

（１）実施状況（令和７年度）

制　　度	学　校　数	対象生徒数	給食費
選択制デリバリー方式	16校	6,857人	357円
親子方式	1校	46人	382円
合　　計	17校		

（２）和歌山市立中学校給食運営委員会

ア　構　成

中学校校長（２名）、中学校PTA代表（２名）、小学校校長（２名）、
小学校PTA代表（２名）、中学校教諭（２名）、栄養教諭（１名）、学識経験者（２名）、
教育委員会事務局（２名）

イ　事　務　　中学校給食の運営について調査審議し、教育委員会に意見を述べる。

（３）食品の衛生検査

食材の細菌検査（年２回）

学　校　体　育

＜目的＞

（1）生涯にわたり運動・スポーツに親しみ生活を明るく健全で豊かなものにするための態度を育てる。

ア　運動に関する理解と関心を深め、意欲を喚起し、運動の生活化を図る。

イ　体育諸活動の機会を拡充し、計画的・継続的実施と運営の合理化を図る。

（学校行事、特活の時間の活用）

（2）体力・運動能力の向上を図る。

ア　児童生徒の体力・運動能力の現状を明確にし（体力・運動能力、運動習慣等調査の実施・分析）、学校教育活動全体計画の上に立った指導方法を策定する。

イ　体育的環境や教具の整備と工夫によりその活用を図る。

（3）学習指導要領に沿った事業内容の充実に向けて、学習内容やその指導法の改善を図るため研究活動を推進する。

ア　児童生徒が自ら進んで運動に親しむ態度や能力を身につけ、心身を鍛えることができるよう内容の検討を図る。

イ　実技研修会や授業研究会の開催により指導法の研究を深め、日常実践の効果をあげる。

ウ　小・中学校体育研究会を中心として、自主研究による研究活動の助長。

（4）市教委の委託による研究を推進する。

ア　小学校３校を体育の授業研究指定校とし、研究を推し進め、市内各小学校の体育学習の質的向上を図る。

イ　研究指定の期間は２年間とし、学校毎に研究テーマを設ける。

令和８年度中の主な行事

行事名	内容	期日	場所
第７９回 和歌山市中学校 総合体育大会 （夏季大会）	野球、卓球、剣道、柔道、陸上、水泳、 ソフトボール、バレーボール、 サッカー、バスケットボール、テニス、 ハンドボール、ソフトテニス、 バドミントンの１４種目を行う。	６月６日～ ７月２３日	市民球場ほか 全１４会場
小学校体育 実技研修会	文部科学省実技講習の伝達を兼ねた指導者実技研修会の開催。	未定	和歌山大学教育 学部附属小学校
中学校保健体育 学習研修会	職員の研修として、基礎・基本の精選及び指導法の確立について研修会を持つ。	未定	未定

行事名	内容	期日	場所
第７９回 和歌山市中学校 総合体育大会 （秋季大会）	野球、卓球、剣道、柔道、陸上、 ソフトボール､バレーボール､サッカー、 バスケットボール、テニス、 ハンドボール、ソフトテニス、 バドミントンの１３種目を行う。	９月１９日～ １０月１２日	市民球場ほか 全１３会場
研究指定校 体育研究発表会	市体育研究指定校として、野崎西小、今福小、中之島小で研究授業を提供すると共に成果の発表を行う。	１１月４日 １１月２５日	今福小学校 中之島小学校
第７９回 和歌山市中学校 駅伝競走大会	市内中学生男女別、男子約１５ｋｍを６人で女子約１１ｋｍを５人で走る。	１２月５日	紀三井寺陸上 競技場及び その周辺コース

社　会　体　育

高齢化がすすみ自由時間が増えつつある今日、市民のスポーツに対する関心が高まっている。

『いつでも』・『どこでも』・『いつまでも』・『自由な種目』を楽しむことができる世代間交流の場をつくり、生涯スポーツの振興を推進するとともに生きがいのある、活力ある、社会づくりをめざす。

1　重点目標

（1）生涯スポーツ活動の普及・振興
（2）市民の体力づくり
（3）スポーツ指導者の育成

2　令和８年度事業内容

（1）各種スポーツ大会
（2）学校体育施設開放事業

昭和43年より地域のコミュニティスポーツの振興・充実を図るため、学校体育施設を開放している。

（令和８年度開放校）

① 小　学　校

番号	学校名	開放場所	主な種目	番号	学校名	開放場所	主な種目
2	大新	体	バレーボール・よさこい・インディアカ・太極拳・バドミントン・ラグビー・トレーニング・剣道	17	和歌浦	運・体	野球・バレーボール
3	広瀬	運・体	卓球・バドミントン・野球・新体操・綱引・バスケットボール・バレーボール・ドッジボール	18	宮前	運・体	バレーボール・卓球・野球・少林寺拳法・バスケットボール・剣道・綱引
4	吹上	運・体	野球・剣道・卓球・バドミントン・ソフトボール・バレーボール・シニア体操・バスケットボール・ドッジボール	19	湊	運・体	野球・バレーボール・バスケットボール・バドミントン・ストレッチ・エアロビクス
7	砂山	運・体	野球・サッカー・剣道・空手・バレーボール・生涯スポーツ・ドッジボール	20	野崎	運・体	野球・剣道・インディアカ・バスケットボール・よさこい・陸上・サッカー・バレー・卓球・バドミントン
8	高松	運・体	野球・バドミントン・ソフトボール・よさこい・空手・ドッジボール・バスケットボール	21	三田	運・体	野球・バドミントン・バレーボール・卓球・サッカー・バウンドテニス・バスケットボール・スポーツリズムトレーニング
9	宮北	運・体	サッカー・バレーボール・合気道・ソフトボール・バウンドテニス・野球・卓球・剣道・エクササイズ	22	名草	運・体	野球・バレーボール・ドッジボール・空手・バスケットボール
10	新南	運・体	バレーボール・少林寺拳法・野球・新体操・サッカー・スポーツ療育・剣道	23	松江	運・体	バレーボール・バドミントン・野球・剣道・バスケットボール
11	雑賀崎	運・体	野球・剣道・よさこい・サッカー	24	木本	運・体	バレーボール・サッカー・剣道・空手・野球・ペタンク
12	雑賀	運・体	ソフトボール・バスケットボール・野球・剣道・サッカー・フライングディスク・バレーボール・太極拳	25	貴志	運・体	剣道・バドミントン・インディアカ・空手・野球・サッカー・ピックルボール
13	宮	運・体	サッカー・バレーボール・剣道・野球・一輪車	26	楠見	運・体	卓球・合気道・サッカー・バレーボール・剣道・野球・ドッジボール・レクリエーション・車イスバスケ
14	四箇郷	体	ディスコン・ドッジボール・バスケットボール	27	西和佐	運・体	剣道・よさこい・空手・サッカー・卓球・バスケットボール
15	芦原	体	インディアカ・ドッジボール・バスケットボール	28	岡崎	運・体	バレーボール・よさこい・バスケットボール・野球・フットサル
16	中之島	運・体	バレーボール・剣道・バドミントン・よさこい・サッカー・バスケットボール・野球	29	加太	体	リズム体操・バドミントン・和太鼓

番号	学校名	開放場所	主な種目
30	西脇	運・体	インディアカ・剣道・サッカー・野球・ラグビーフットボール・バドミントン
31	有功	運・体	バレーボール・卓球・野球・サッカー・バドミントン・グラウンドゴルフ・ソフトボール・バスケットボール
32	直川	運・体	バレーボール・野球・剣道・バスケットボール・フットサル
33	紀伊	運・体	バレーボール・野球・サッカー・空手・よさこい・体操・バスケットボール
34	山口	運・体	野球・バレーボール・バドミントン・少林寺拳法
35	川永	運・体	バレーボール・剣道・バドミントン・野球・バスケットボール
36	和佐	体	少林寺拳法・バレーボール・剣道・空手・よさこい
37	山東	運・体	卓球・カンフー・バスケットボール・鼓笛隊・グラウンドゴルフ・バレーボール・ソフトボール
38	東山東	運・体	野球・バレーボール・インディアカ・カンフー・バスケットボール・グラウンドゴルフ・サッカー・護身術
39	安原	運・体	バレーボール・剣道・サッカー・フットサル・鬼ごっこ・アスレチック・バスケットボール
40	小倉	運・体	バレーボール・卓球・野球・サッカー・剣道・空手
41	太田	運・体	野球・バレーボール・サッカー・バドミントン
42	今福	運・体	野球・バレーボール・よさこい・剣道・チャンバラ
43	野崎西	運・体	野球・サッカー・バレーボール・卓球・バドミントン
44	鳴滝	体	バレーボール・剣道・空手・バスケットボール
45	四箇郷北	運・体	サッカー・バレーボール・バドミントン・インディアカ・合気道・野球
46	福島	運・体	野球・バレーボール・卓球・ソフトボール・サッカー・バドミントン
47	八幡台	運・体	バレーボール・サッカー・バスケットボール・バドミントン・フットサル・ピックルボール
48	浜宮	運・体	バレーボール・ソフトボール
49	楠見西	運・体	バレーボール・合気道・バスケットボール・サッカー
50	楠見東	運・体	サッカー・体操・バレーボール・よさこい・ソフトボール
51	貴志南	運・体	バレーボール・空手・サッカー・バスケットボール・ドッジボール・バスケットボール・ドッジボール・スポンジボール・テニス
52	有功東	運・体	バドミントン・卓球・サッカー・グラウンドゴルフ・テニス・バスケットボール・バレーボール
53	藤戸台	運・体	剣道・合気道・空手・よさこい・バレーボール・野球・バスケットボール・運動教室・サッカー・ドッジボール・テニス・フットサル

② 中 学 校

番号	学校名	開放場所	主な種目
1	日進	運・体※	バレーボール・バスケットボール・よさこい・フットサル・卓球・サッカー・ソフトボール
3	東和	体	バレーボール・バドミントン・バスケットボール・居合道・健康体操・太極拳・ドローン
4	西和	運・体※	バスケットボール・バレーボール・ハンドボール・スポーツ療育・野球・サッカー・ソフトボール
5	城東	運・体※	バレーボール・テニス・バスケットボール・サッカー・ソフトボール・ドッジボール
6	西浜	運・体※	卓球・バレーボール・バスケットボール・サッカー・ソフトボール
7	明和	運・体※	バレーボール・バスケットボール・野球・サッカー・ソフトボール
8	河北	運・体※	バレーボール・バスケットボール・よさこい・野球・サッカー・ソフトボール
9	河西	運・体※	剣道・バスケットボール・よさこい・バレーボール・野球・サッカー・ソフトボール
10	紀之川	運・体※	サッカー・バスケットボール・少林寺拳法・ドッジボール・バレーボール・野球・ソフトボール
11	加太	体	バレーボール・バスケットボール・ボクササイズ・よさこい
12	西脇	体	バレーボール・バスケットボール・インディアカ・よさこい・総合格闘技・剣道・ドッジボール・一輪車
13	紀伊	体	バレーボール・バスケットボール・テニス
14	高積	体	バレーボール・バドミントン・バスケットボール・テニス
15	東	体	バレーボール・バスケットボール・よさこい
16	楠見	体	バレーボール・バスケットボール・キンボール
17	有功	運・体	バレーボール・バスケットボール・よさこい・ダンス・野球・ピックルボール・バドミントン
18	貴志	体	バレーボール・バスケットボール・剣道・ハンドボール・ピックルボール

③ 義務教育学校

番号	学校名	開放場所	主な種目
1	伏虎	運・体	インディアカ・バスケットボール・新体操・古武道・バドミントン・卓球・サッカー・バレーボール・少林寺拳法・ソフトボール・野球

運は運動場、体は体育館、※は夜間照明施設

3　スポーツ振興に関する団体

⑴　和歌山市スポーツ少年団

昭和39年より、日本スポーツ少年団の目的に従って、少年たちの自由時間活動のスポーツを中心とした方法で、心身の健全育成を目的に活動を行っている。

《種目別加盟団体数》67団体（令和８年度）

・軟式野球	7団体	・剣道	16団体	・サッカー	18団体
・柔道	3団体	・バレーボール	12団体	・空手	1団体
・少林寺拳法	5団体	・バトントワーリング	1団体	・バドミントン	1団体
・バスケットボール	1団体	・新体操	1団体	・ミニバスケットボール	1団体

《事　業》

スポーツ少年団各種競技大会　交流大会

各種指導者交流会

⑵　和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝大会に和歌山市選手団として参加

社　会　教　育

1　社会教育の目標

（1）一人ひとりの生涯の各時期に応じて、自発的学習に努め、自らの能力を積極的に啓発するとともに、地域社会活動へ参加する市民の育成を図る。

（2）互いに人権を尊重し、さまざまな人権問題、とくに同和問題の解決に努める市民の育成を図る。

（3）和歌山市民であることに誇りをもち、平和で豊かなまちづくりに努める市民の育成を図る。

2　社会教育振興の基本方策

（1）指導体制の充実

ア　社会教育委員会議の充実

イ　社会教育機関の整備

ウ　社会教育民間指導者の育成

エ　研修機会の拡充とその内容の充実

（2）社会教育施設の整備充実

ア　中央公民館の整備充実

イ　地区公民館の整備充実

ウ　地区集会所の整備充実

エ　市民図書館の整備充実

オ　こども科学館の整備充実

カ　コミュニティセンターの整備充実

キ　余裕教室を交流室への整備充実

（3）学習機会の拡大とその内容の充実

ア　人権・同和教育の充実

イ　社会教育施設の機能的な活動の展開

ウ　視聴覚教材の充実と活用

エ　学校施設等の積極的利用

オ　生涯学習推進体制の充実

（4）社会教育関係団体の育成

ア　青少年団体

イ　婦人団体

ウ　成人団体

3　事業の概要

（1）人権・同和教育

社会教育の全ての分野で、人権・同和教育を強力に推進するとともに、これを中核として真の民主主義が広く市民に定着するように努める。

ア　人権講座（全２回）

イ　保護者学級（５３教室）

ウ　人権教育推進事業

エ　子ども会活動

子ども会の活動を通じて、他人を思いやる心や人権を大切にする心を育み、差別に負けないで目標に向かって主体的に行動していく力、いわゆる生きる力の育成を図る。

・子ども会の育成と支援

１４地区、４８単位の子ども会を育成・支援し、自主的な活動を図る。

・野外活動講習会

野外活動をより効果的にするため、指導者に講習や実技を通して知識・技術の習得充実を図る。

・指導者研修会

講演や実践発表を通じて、各子ども会相互の情報交換及び指導者のより一層の意識向上を図る。

・ジュニアリーダー講習会

小学校高学年、中学生に、リーダーとしての自覚と知識・技術の習得を図る。

・青年・シニアスタディ研修会

高校生以上の若青年を対象に、リーダーとしての自覚と知識、同和問題をはじめとしたあらゆる人権問題について現地学習等を通して、正しい理解の習得を行う。

オ　留守家庭児童会の育成事業

芦原地区の留守家庭児童を対象に生活習慣や基礎学力を身につけるため、あしのは学級を開設し、育成及び指導を行う。

（２）青少年教育

地域社会における連帯意識を養うため、組織活動を奨励し、団体、グループ活動を通じて、青少年の健全育成を図る。

ア　ボーイスカウト・ガールスカウト育成事業

イ　地域活動連絡協議会の指導・養成

ウ　青年団体協議会の指導・養成

エ　青年団活動の支援

（３）女性教育

女性の自発的な学習意欲を助長し、市民、主婦、母親または就労女性として、その資質や能力を向上させるために各種の活動を行う。

ア　和歌山市婦人団体

イ　研修

・婦人団体リーダー研修

・各種研修会へ参加

ウ　婦人国内研修生派遣

エ　和歌山市婦人総合体育大会

オ　女性学級（６学級）

カ　地域別市民運動実践活動（１１地区）

キ　委託学級発表会（６学級）

（４）ＰＴＡ活動

会員の資質の向上を図り、自主的な学習意欲を盛り上げる。

ＰＴＡ研修会（－資質の向上―）

・幼稚園・ＰＴＡ
（講演会１回）

・小学校ＰＴＡ（講演会と６分科会）

・中学校ＰＴＡ（シンポジウム６分科会）

（５）高齢者教育

高齢者の人口の増大と社会の急激な変容に応じて、高齢者がその年齢にふさわしい社会的能力を高め、積極的な生きがいを求めるための学習の場を提供する。

（６）家庭教育

家庭教育支援条例に基づき、家庭教育を支援するために必要な人材の育成や連携した活動の促進、相談体制の整備充実等の施策を実施する。

（７）校区子どもセンター

完全学校週５日制の実施にともない休業土曜日に学校施設を開放し、市内51の小学校区に「校区子どもセンター運営委員会」を設置し、児童等に自然体験・社会体験等多様な活動機会を提供する。

（８）学童保育

保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している子供に対し、放課後等に小学校の教室等の施設を利用して適切な遊び及び生活の場を与え、子供の状況や発達段階を踏まえながら、その健全な育成を図る。

（９）和歌山市共育コミュニティ

未来を担う子供たちを豊かに育むため、地域住民が学校を支援する取組をさらに発展させ、学校・家庭・地域が一体となってより効果的に学校支援を行い、教育の充実を図る。

４　生涯学習課の主な事業一覧（令和８年度）

（○印は関係団体及び共催等事業）

月	日	内　　容	
4	１６	和歌山市婦人団体連絡協議会評議員総会	○
	２９	第４４回和歌山市スポーツ少年団サッカー大会	○
5	1	和歌山市社会教育委員第１回定例会議	
	9	和歌山ユネスコ協会総会	○
	１０	第５７回和歌山市スポーツ少年団バレーボール大会	○
	１０	第５９回和歌山市スポーツ少年団剣道大会	○
	１５	公立幼稚園ＰＴＡ連合会総会	○
	１６	親子食育講座	
	１８	地区公民館長会議	
	１８	和歌山市公民館連絡協議会総会	○
	２１	第６１回婦人国内研修生派遣	○
	6.9.16	第４４回和歌山市スポーツ少年団サッカー大会	○
	11.13.18.20	和歌山市家庭教育支援サポーター養成講座	
	２０～ 7月	和歌山市生涯学習推進員研修	
6	6	中学校ＰＴＡ連合会総会	○
	7	小学校ＰＴＡ連合会総会	○
	7	第１回おもいっきり体をうごかそう会	○
	１１	小学校ＰＴＡ連合会交流推進部会	○
	２７	中央公民館講座「未来を見据える２０代からの資産づくり講座」	
	２８	第２回おもいっきり体をうごかそう会	○
	1～ 12月	公立幼稚園ＰＴＡ連合会レクリエーション（各園で実施予定）	○
	1～ 12月	公立幼稚園ＰＴＡ連合会　研修会（各園で実施予定）	○
7	5	中央公民館公開講座「市民講座を企画しよう！」（第１回）	
	5	第７５回和歌山市婦人大会	○
	１０	和歌山市中央公民館運営審議会	
	１７	地区会館連絡協議会理事会	○
	２０	中央公民館公開講座「市民講座を企画しよう！」（第２回）	
	２２	人権講座（１回目）	
	２５	第３回おもいっきり体をうごかそう会	○
	２６	中央公民館夏休み子どもチャレンジ教室「モノづくり」	

	２９	校区子どもセンター育成事業運営委員等交流会	
８	１	中央公民館公開講座「市民講座を企画しよう！」（第３回）	
	３	中央公民館講座「家族クッキング教室」	
	８	中央公民館夏休み子どもチャレンジ教室「プログラミング」	
	１１	令和８年度和歌山市スポーツ少年団バレーボール交流大会	○
	１５	和歌山ユネスコ協会平和の鐘打鍾会	○
	１６	はたちのつどい代表者会議	○
	２０	和歌山市共育コミュニティ推進本部会議（第１回）	
	２５	和歌山市社会教育委員第２回定例会議	
	２９	中央公民館公開講座「市民講座を企画しよう！」（第４回）	
９	６	令和８年度全国スポーツ少年団剣道交流大会和歌山大会和歌山市予選会	○
	１２	中央公民館公開講座「市民講座を企画しよう！」（第５回）	
	１３	第４回おもいっきり体をうごかそう会	○
	１７	第１回はたちのつどい実行委員会	○
	２７	中央公民館講座「手回しロクロｄｅはじめての陶芸体験」	
１０	４	中央公民館講座「手回しロクロｄｅはじめての陶芸体験」	
	１２	第６３回和歌山市婦人総合体育大会	○
	２０	ＰＴＡ連合会財政要望	○
	２３	和歌山市公民館振興大会・職員研修会	○
	２８	中央公民館講座「ハロウィンリトミックコンサート２０２６」	
１１	３	小学校ＰＴＡ連合会ソフトボール・バレーボール親睦大会	○
	７	中学校ＰＴＡ研修会	○
	１４	小学校ＰＴＡ連合会「文化的交流事業」	○
	２２	第５回おもいっきり体をうごかそう会	○
	２８	親子食育講座	
	２９	中央公民館講座「これからの人生をもっと楽しむための終活＆＆マネープラン」	
１２	５	中央公民館講座「親子防災クッキング教室」	
	３１	和歌山ユネスコ協会大晦日の鐘を鳴らそう会	○
	上旬～２月下旬	書きそんじハガキ回収キャンペーン	○
１	１０	令和９年（２０２７年）和歌山市はたちのつどい	○
	２４	第６回おもいっきり体をうごかそう会	○
	２８	人権講座（２回目）	
	３１	家庭教育講演会	

2	１２～１４	和歌山市公民館フェスティバル(作品展・実践発表会)	○
	２０	小学校ＰＴＡ研修会	○
	２４	中央公民館講座「リトミックコンサート」	
	２８	第７回おもいっきり体をうごかそう会	○
	未定	和歌山市共育コミュニティ推進本部会議（第２回）	
	未定	和歌山市社会教育委員第３回定例会議	
	未定	小学校区子どもセンター運営委員会議	
3	2	和歌山市婦人団体連絡協議会委託学級発表会	○
	１４	第８回おもいっきり体をうごかそう会	○
	１８～２０	和歌山市市民大学作品展	
	２０	和歌山市市民大学卒業式・発表会	

月	日	内　　容	
	通年	毎土、日曜日事業情報提供　　月１回	
		東部コミュニティセンター各種主催事業開催	
		河南コミュニティセンター各種主催事業開催	
		河西コミュニティセンター各種主催事業開催	
		河北コミュニティセンター各種主催事業開催	
		中央コミュニティセンター各種主催事業開催	
		北コミュニティセンター各種主催事業開催	
		南コミュニティセンター各種主催事業開催	
		西コミュニティセンター各種主催事業開催	

5　青少年課の主な事業一覧（令和８年度）

（○印は関係団体及び共催等事業）

月	日	内　　容	
4	１９	和歌山市地域活動連絡協議会総会	○
	１９	和歌山市子ども会連絡協議会総会	○
	２３	ボーイスカウト和歌山地区協議会総会	○
5	5	子どもなかよしまつり	○
	8	和歌山県地域活動連絡協議会総会・クラブ大会	
	１３	和歌山市子ども会連絡会総会	○
	１７～１８	青少年育成推進委員会研修会（白浜町）	○
	２４	和歌山県子ども会連絡協議会総会	
	２９	和歌山県子ども会連絡会総会	
6	１３	「少年メッセージ２０２６」和歌山市大会	○
	２０～２１	和歌山市子ども会連絡協議会ジュニアリーダー講習会(小学生の部)	○
	２６～２７	和歌山県子ども会連絡協議会研修会（新宮市、那智勝浦町）	
	２８	和歌山市子ども会連絡協議会野外活動講習会・指導者研修会	○
7	4	和歌山市青少年育成市民会議総会	○
	7	親子七夕のゆうべ（紀の川河川敷）	○
	１１	和歌山市子ども会連絡会ドッジボール大会	○
	１９	和歌山県子ども会連絡会指導者研修会（海南市）	
8	1	「少年メッセージ２０２６」和歌山県大会	○
	6	和歌山市地域活動連絡協議会子ども体験学習（大阪府立青少年海洋センター）	○
	２２	和歌山県地域子ども集団親睦交流スポーツ大会（白浜町）	
	２３	和歌山市ワカモノ会議	
9	6	和歌山市子ども会連絡協議会ソフト・キックベースボール大会	○
	１２	和歌山県子ども会連絡協議会インリーダー研修会（湯浅地方）	
	２０	和歌山市地域活動連絡協議会レクリエーション大会	○
１０	1～2	和歌山県子ども会専任職員等研修会（那智勝浦町）	
	4	和歌山市青少年育成推進員等連絡協議会総会	
	１８	和歌山市リーダー力向上講座	○
	３１～	和歌山市子ども会連絡協議会ジュニアリーダー講習会（中学生の部）	○
１１	1	和歌山市子ども会連絡協議会ジュニアリーダー講習会（中学生の部）	○

月	日	内　　容	
１２	5	親子ハイキング	○
	１２～１３	和歌山県子ども会連絡協議会高校生・青年リーダー交流会	
1	１８～２８	和歌山市地域活動連絡協議会ファミリー写真コンクール及び写真展	○
	未定	子どもなかよしまつり第１回実行委員会	○
2	6	少年のつどい（中学生対象）	○
	6～7	和歌山県子ども会指導者研修会、県子連７０周年記念大会（和歌山市）	
	１８～１９	地域組織活動指導者全国大会	
	２１	和歌山市子ども会連絡協議会　青年・シニア研修会	○
	２８	よい青少年の褒章式	
	未定	和歌山市地域活動連絡協議会地区交流会	○

生　涯　学　習

生涯学習推進の概要

今、余暇時間の増加・高齢化・情報化・国際化が進み、年々市民の学習要求が増大している。

そして、市民各自が学習によって、知識・技能・資格を身につけ、社会に貢献できる希望にみちた生涯学習社会を構築するため、「いつでも、どこでも、だれでも」自由に学習する機会と場所の提供が必要となっている。

そのために和歌山市では、市長を本部長とした和歌山市生涯学習推進本部を組織し、平成３年７月１８日に「和歌山市生涯学習都市宣言」が議決された。平成６年３月３１日には今後の進むべき方向を示した「和歌山市生涯学習基本構想」が策定され、校区学習圏・ブロック学習圏・全市学習圏の三層の学習圏を構築して、生涯学習とコミュニティの場を体系的に提供する基盤整備に努めている。平成１８年３月に、基本構想をより具体化する「和歌山市生涯学習基本計画」を策定した。平成３０年１０月に、「和歌山市生涯学習基本構想及び和歌山市生涯学習基本計画」を策定し、生涯学習の一層の振興を図っている。

１　生涯学習推進事業

（１）生涯学習推進体制の整備

ア　全庁的に生涯学習の推進に取り組む。

イ　民間の様々な分野の意見を反映できる協議会を設置する。

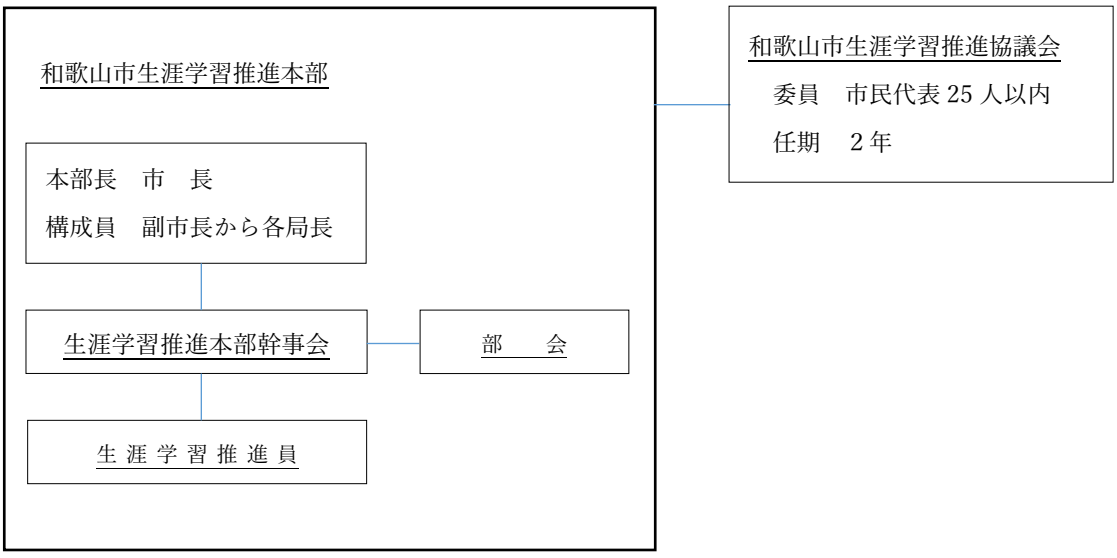
ウ　民間教育機関や行政の生涯学習関連施設のネットワーク化を図る。

（２）学習情報の収集及び提供

ア　生涯学習人材バンク、生涯学習の講師情報の提供

イ　その他生涯学習施設・事業・資料等の収集と提供。

和歌山市生涯学習推進体制



（３）生涯学習に関する調査及び研究

ア　生涯学習推進のための調査・研究

イ　生涯学習推進員研修会の開催

（４）コミュニティセンターの整備充実

ア　ブロック学習圏の学習拠点として、東部・河南・河西・河北・中央・北・南・西コミュニティセンターが、各種事業を実施しています。

なお、東部・河南・河西・河北・中央・北・西コミュニティセンターの管理運営は、指定管理制度を導入しており、東部・河南・河西・河北・中央・北コミュニティセンターにあっては指定管理者は公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団、西コミュニティセンターにあっては指定管理者はぶんきょうの杜舎です。

イ　コミュニティセンター未設置地域への設置に向け、整備を進めていきます。

（５）その他事業

ア　ユネスコ活動の支援

イ　土・日曜日事業情報の提供　月１回

２　公民館振興事業

（１）中央公民館

全市学習圏の拠点として各種学習事業を実施しています。

ア　自主学習グループの育成

市民成人学校修了者が専門的・継続的に学習できるよう自主学習グループの育成に努めています。

イ　夏休み子どもチャレンジ教室の開催

ウ　中央公民館講座の開催

（２）地区公民館

校区学習圏の中心的拠点として、市内４２地区公民館が地域性豊かな活動を展開しています。なお、公民館運営については４２地区に事業委託しています。



市民大学

（３）市民大学の開設

講座については、生成ＡＩの活用など現代の社会課題に対応する力を身につける「現代コース」、民踊など人々が歌う踊る演じる語るといった体や声を使った表現活動を学ぶ「芸能コース」、日本画など長い伝統、歴史の中で受け継がれてきた伝統芸術表現を学ぶ「芸術コース」、手話など日々の実生活に役立つ「実用コース」の４つのコースカテゴリーを設けています。令和８年度は、２０教室を開設予定です。

会場はあいあいセンターで開催しています。

令和７年度 地区公民館実施事業数等一覧

地区名	実施事業・実施教室数及び参加延人数								計	
	人権同和教育		家庭教育支援		学級開設		学級外開設			
	事業	人数	事業	人数	教室	人数	事業	人数	事業・教室	人数
加太	2	115	1	14	4	565	0	0	7	694
西脇	1	22	2	39	9	6,521	1	350	13	6,932
木本	2	38	1	42	5	1,153	4	613	12	1,846
松江	2	221	1	23	8	888	3	107	14	1,239
貴志	1	29	1	61	9	1,039	1	8	12	1,137
野崎	2	51	3	58	15	1,986	3	326	23	2,421
湊	1	19	4	313	7	765	0	0	12	1,097
楠見	4	380	1	2,000	9	295	0	0	14	2,675
有功	1	20	2	42	15	9,828	1	2,000	19	11,890
直川	1	14	4	261	8	2,356	1	312	14	2,943
紀伊	1	33	1	12	8	1,325	4	1,057	14	2,427
川永	1	15	1	14	7	686	3	382	12	1,097
山口	2	51	1	45	10	1,320	3	1,200	16	2,616
西和佐	2	69	1	20	3	580	1	50	7	719
和佐	3	56	6	1,197	9	3,019	2	123	20	4,395
小倉	2	68	5	4,364	11	2,481	3	2,490	21	9,403
四箇郷	1	40	2	390	5	1,536	1	40	9	2,006
三田	1	25	1	60	7	1,693	1	17	10	1,795
岡崎	3	27	1	100	6	1,152	2	93	12	1,372
安原	2	16	1	867	4	718	2	202	9	1,803
西山東	2	28	3	64	4	943	2	149	11	1,184
東山東	2	30	2	420	5	1,900	0	0	9	2,350
宮北	3	132	4	800	7	3,480	0	0	14	4,412
宮	3	60	3	178	4	723	0	0	10	961
宮前	1	13	5	168	6	808	2	34	14	1,023
名草	1	18	2	65	6	1,128	1	49	10	1,260
和歌浦	1	30	2	200	7	1,561	3	271	13	2,062
雑賀	1	34	2	95	8	1,654	1	30	12	1,813
雑賀崎	2	35	3	419	5	637	1	40	11	1,131
田野	2	31	2	35	3	760	0	0	7	826
高松	3	85	1	48	6	134	0	0	10	267
吹上	3	68	2	441	9	515	1	153	15	1,177
砂山	1	50	2	1,100	8	381	0	0	11	1,531
今福	1	46	1	55	7	1,192	12	446	21	1,739
雄湊	2	99	2	52	4	78	2	1,089	10	1,318
城北	1	21	3	678	4	779	1	20	9	1,498
本町	2	46	2	71	8	1,133	2	41	14	1,291
中之島	1	15	1	16	3	209	1	120	6	360
大新	4	8	1	150	7	105	1	10	13	273
新南	1	18	1	35	5	771	4	1,125	11	1,949
広瀬	1	4	1	250	5	350	4	820	11	1,424
芦原	3	34	3	55	9	891	0	0	15	980
合　計	76	2,214	88	15,317	289	60,038	74	13,767	527	91,336

（４）その他公民館事業（令和８年度）

ア　地区公民館長会議　　５月１８日

イ　市公民館連絡協議会総会　５月１８日

ウ　和歌山市公民館振興大会・職員研修会
１０月２３日

エ　第４８回全国公民館研究集会和歌山大会
第７３回近畿公民館大会和歌山大会
第６８回和歌山県公民館大会
１１月１８日

オ　はたちのつどい　　１月１０日

カ　和歌山市公民館フェスティバル
作品展　　２月１２日～１４日
実践発表会　２月１３日

和歌山市はたちのつどい





公民館フェスティバル（作品展）





公民館フェスティバル（実践発表会）





市　民　図　書　館



1　概　要

（１）所在地　　和歌山市屏風丁17番地
（２）電話番号　(073) 432-0010
　　ＦＡＸ　　(073) 422-7926
（３）開館時間　９時から21時まで
（４）休館日　　なし
（５）開館日　　令和元年12月19日

2　趣　旨

和歌山市民図書館は、図書館法及び和歌山市民図書館条例により設置された社会教育施設です。南海和歌山市駅前への移転を契機として、新しい図書館の次の６つの目指すものを具体化していきます。

①まちの賑わいの拠点となる図書館
②すべての市民が利用しやすく、居心地よく滞在できる図書館
③新たな利用者を呼び込む図書館
④郷土の歴史と文化を継承する図書館
⑤市民の学びと課題解決の支援を行う図書館
⑥まち歩きの拠点となる図書館

3　施　設

・敷地面積　2,622.98㎡
・延床面積　7,597.16㎡
・構造　　Ｓ造　地上６階
　一般開架室、有吉佐和子文庫、多目的ルーム
　移民資料室、学習室、こどもとしょかん
　事務室、閉架書庫

4　資料収集状況

（令和８年３月末現在）

（１）図書資料（移動図書館を含む）

一般図書	321,104冊
児童図書	163,992冊
郷土資料 （内　行政資料）	36,909冊 （10,691冊）
移民資料	11,912冊
有吉佐和子文庫	4,561冊
計	538,478冊

（２）その他の資料

楽譜資料	775冊
点字資料	428冊
紙芝居	2,800点
レコード	6,542点
コンパクトディスク	4,826点
マイクロフィルム	4,337点
マイクロフィッシュ	407点
官報	1部
新聞	12紙
雑誌	111誌
定期刊行物	4誌
郷土逐次刊行物	521誌

5　利用状況

・本館　貸出状況（１日平均）
　利用者数　　144,060人（395人）
　貸出資料数　574,472資料（1,574資料）
・団体貸出　　28団体　7,739資料
・移動図書館　貸出状況（１日平均）
　利用者数　　13,390人（45人）
　貸出資料数　　59,870資料（202資料）
・相談件数　　2,776件
・リクエスト件数　219,378件

6　図書館行事（R7年4月～R8年3月）

・すくすく赤ちゃんおはなし会　37回　724人
・ワクワクみんなのおはなし会　46回 1,405人
・おはなしだいすきよっといで！10回　294人
・語りの森のむかしばなし・わらべうた
　23回　253人
・親と子のおりがみ教室　11回　117人
・親子ふれあいリトミック　20回　460人
・英語絵本おはなし会　10回　416人
・きいちごのおはなし会　2回　21人
・きいちごの赤ちゃんおはなし会 4回　60人
・ビブリオバトル和歌山大会・和歌山市予選
　1回　92人
・本の福袋　1回
・図書リサイクル　1回　420人
・イーマ　朗読の夕べ　6回　122人
・【開館5周年記念】長谷川義史絵本ライブ＆サイン会　1回　121人
・「世界 KAMISHIBAI の日」 in Wakayama 2025　1 回　119 人
・英語で遊ぼう！　9回　206人
・ゆっこりんのおはなし会　2回　51人
・親子で図書館たんけんツアー！ 2回　38人
・絵本・紙芝居を楽しむ会　11回 483人
・万博記念パネル展＆書籍展　１回

7　移動図書館

くすのき号とほんわか号の2台で巡回。

R８年度 移動図書館巡回スケジュール

曜日	停車場所	停車時間
日	高津公園	14:00～15:00
	塩屋ポンプ場	15:30～16:20
	有功東ニュータウン中央公園	14:00～14:50
	西コミュニティセンター1階広場	15:30～16:30
月	川永団地	13:50～14:50
	鳴滝小学校	15:20～16:20
	杭の瀬文化会館	13:30～14:30
	芦原小学校	14:50～15:50
火	宮小学校	15:20～16:20
	四箇郷小学校	
水	山口小学校	13:15～14:30
	紀伊小学校	14:50～15:50
	湊小学校	12:40～13:40
	貴志小学校	14:10～15:10
木	西和佐小学校	15:20～16:20
	四箇郷北小学校	
土	島橋公園	14:00～14:50
	ふじと台パルテノン公園西	15:20～16:20
	加太支所	14:00～15:00
	つつじが丘総合公園	15:20～16:10
日	ファミリーマート内原店前	14:00～15:00
	県営住宅三葛団地	15:30～16:20
	太田第一公園	14:00～15:00
	中之島公園	15:20～16:20
月	八幡台小学校	15:20～16:20
	宮北小学校	
火	和歌浦小学校	15:30～16:30
	雑賀崎小学校	15:20～16:20
水	西脇小学校	14:00～15:00
	木本小学校	15:20～16:20
	小倉小学校	14:00～14:50
	有功小学校	15:40～16:30
木	宮前小学校	15:20～16:20
	三田小学校	
金	東山東小学校	15:20～16:20
	山東小学校	14:20～15:10
	本渡児童館	15:40～16:30



ほんわか号

市民図書館西分館



1　概要

（１）所在地　　和歌山市松江775番地の１
　　河西ほほえみセンター内
（２）電話番号　(073) 455-3210
　　ＦＡＸ　　(073) 488-2810
（３）開館時間　10時から20時まで
（４）休館日　　月曜日(祝日の場合は翌平日)、
　　年末年始、特別整理期間
（５）開館日　　平成29年５月１日

2　施設

・敷地面積　8,751.23㎡
　（河西ほほえみセンター）
・延床面積　459.52㎡（西分館専有面積）
・構造　　Ｓ造　地上１階
　一般開架室、事務室

3　資料収集状況

（令和８年３月末現在）
（１）図書資料

一般図書	43,429冊
児童図書	34,416冊
計	77,845冊

（２）その他の資料

紙芝居	567点
楽譜資料	67冊
新聞	9紙
雑誌	48誌

4　利用状況

・西分館　貸出状況（１日平均）
　利用者数　　67,055人（221人）
　貸出資料数　323,587資料（1,064資料）
・団体貸出　　2団体　394資料
・リクエスト件数 11,469件

5　図書館行事（R7年4月～R8年3月）

・赤ちゃんおはなし会　　88回　748人
・みんなのおはなし会　　50回　397人
・語りの森のむかしばなし・わらべうた
　　11回　110人
・おはなしグループぶらんこ
　「絵本・歌・人形劇」　6回　63人
・えいご絵本の読み聞かせ　6回　82人
・おはなしだいすきよっといで！
　　6回　43人
・本の福袋　　1回
・親子で楽しむふくわらい！　1回　12人
・おしごとたいけん！　　2回　9人
・じしゃくのおもちゃでいっしょにあそぼう！
　　1回　14人
・親子ふれあいリトミック　24回　318人

みんなのおはなし会



東部コミュニティセンター

1　概　要

（1）所　在　地　和歌山市寺内665番地
（2）電 話 番 号　(073)　475－0020
（3）開 館 時 間　９時から21時30分まで
※図書室は10時から20時まで
（4）休　館　日　金曜日
※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときはその翌日。
年末年始(12月29日～1月3日)
（5）敷 地 面 積　10,457.3㎡
（6）建 築 面 積　1,116.99㎡
（7）延 床 面 積　1,678.49㎡
（8）開　館　日　平成３年9月25日
（9）構 造 規 模　鉄筋コンクリート造２階建
（10）指定管理者　公益財団法人
和歌山市文化スポーツ振興財団

2　施　設

１階　事務室、図書室（一般閲覧室、児童閲覧室、新聞雑誌コーナー）
調理実習室、和室
２階　多目的ホール、活動室（大）（中）（小）、会議室
屋外　多目的広場

3　図書室

蔵書数（令和８年３月末現在）
一般書　２６，６５５冊
児童書　１５，９４５冊
（計）　４２，６００冊

貸　出（令和７年４月～令和８年３月）

貸出人数	一般	14,461人
	児童	1,698人
	(計)	16,159人
貸出資料数	一般書	32,750資料
	児童書	36,795資料
	(計)	69,545資料

4　事　業（令和７年度）

おはなしだいすき！よっといで！、東部コミセン豊穣亭落語会・茶道体験会、姿勢が良くなるストレッチ教室、パソコン教室等。

5　利用状況（令和７年度）

月別		多目的ホール	活動室	和室	調理実習室	会議室
4月	件数	53	140	21	9	21
	人数	1,331	1,909	157	164	122
5月	件数	53	139	15	21	49
	人数	1,718	1,883	115	248	448
6月	件数	52	148	26	8	19
	人数	1,718	1,922	207	144	127
7月	件数	57	144	23	11	49
	人数	1,792	1,841	176	168	253
8月	件数	51	114	17	4	8
	人数	1,562	1,442	136	76	34
9月	件数	53	133	12	12	11
	人数	1,554	1,692	87	244	71
10月	件数	63	154	17	5	20
	人数	1,697	1,995	144	144	113
11月	件数	56	148	24	22	15
	人数	1,359	1,970	217	510	93
12月	件数	54	135	18	15	17
	人数	1,652	1,832	94	350	79
1月	件数	48	133	10	17	24
	人数	1,234	1,869	99	309	147
2月	件数	49	138	18	13	32
	人数	1,500	1,831	142	280	181
3月	件数	58	137	20	5	18
	人数	1,694	1,962	189	180	117
計	件数	647	1,663	221	142	283
	人数	18,811	22,148	1,763	2,817	1,785

河南コミュニティセンター

1　概　要

（1）所　在　地　和歌山市布施屋41番地
（2）電 話 番 号　(073)　477－6522
（3）開 館 時 間　９時から21時30分まで
※図書室は10時から20時まで
（4）休　館　日　金曜日
※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときはその翌日。
年末年始(12月29日～1月3日)
（5）敷 地 面 積　4,437.76㎡
（6）建 築 面 積　1,171.78㎡
（7）延 床 面 積　1,775.12㎡
（8）開　館　日　平成7年4月1日
（9）構 造 規 模　鉄筋コンクリート造２階建
（10）指定管理者　公益財団法人
和歌山市文化スポーツ振興財団

2　施　設

１階　事務室、図書室（一般閲覧室、児童閲覧室、新聞雑誌コーナー）
調理実習室、和室、造形室
２階　多目的ホール、活動室（大１）（大２）（小）、会議室、保育室

3　図書室

蔵書数（令和８年３月末現在）
一般書　２２，１０７冊
児童書　１４，６０６冊
（計）　３６，７１３冊

貸　出（令和７年４月～令和８年３月）

貸出人数	一般	8,112人
	児童	790人
	(計)	8,902人
貸出資料数	一般書	20,542資料
	児童書	20,231資料
	(計)	40,773資料

4　事　業（令和７年度）

たのしい絵本をよむ会、河南コミセン～たかつみ納涼落語会～、英語でおはなしタイム、パソコン教室、河南コミセンサークルＯＢ作品展示会等。

5　利用状況（令和７年度）

月別		多目的ホール	活動室	和室	調理実習室	会議室	造形室
4月	件数	55	84	16	7	4	10
	人数	914	779	429	119	19	260
5月	件数	52	84	24	4	47	16
	人数	943	800	397	72	775	312
6月	件数	59	103	19	5	7	10
	人数	1,230	1,025	299	211	39	239
7月	件数	49	111	16	4	48	11
	人数	868	877	213	74	864	179
8月	件数	52	103	15	9	7	10
	人数	1,087	954	366	262	42	245
9月	件数	53	118	19	2	5	11
	人数	1,090	1,087	284	160	23	226
10月	件数	60	113	13	4	5	11
	人数	1,034	1,056	379	73	30	120
11月	件数	53	109	17	6	5	14
	人数	892	977	289	93	37	165
12月	件数	48	98	21	5	10	10
	人数	1,589	1,498	307	53	194	84
1月	件数	47	88	14	7	13	8
	人数	916	809	415	149	187	141
2月	件数	52	99	16	5	29	11
	人数	1,050	919	403	68	429	182
3月	件数	58	89	19	4	8	12
	人数	961	769	267	120	45	170
計	件数	638	1,199	209	62	188	134
	人数	12,574	11,550	4,048	1,454	2,684	2,323

河西コミュニティセンター

1　概　要

（1）所　在　地　和歌山市松江北2丁目
　　20番7号
（2）電 話 番 号　(073)　480－1171
（3）開 館 時 間　９時から21時30分まで
（4）休　館　日　金曜日
　　※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときはその翌日。
　　年末年始(12月29日～1月3日)
（5）敷 地 面 積　1,336.22㎡
（6）建 築 面 積　1,050.23㎡
（7）延 床 面 積　2,654.77㎡
（8）開　館　日　平成12年4月15日
（9）構 造 規 模　鉄骨ラーメン構造５階建
（10）指定管理者　公益財団法人
　　和歌山市文化スポーツ振興財団

2　施　設

１階　駐車場、駐輪場
２階　事務室、多目的ホール（大）（小）
　　保育室
３階　活動室（大）、調理実習室
４階　活動室（小１）（小２）、
　　和室（１）（２）、音楽室、
　　交流室（１）（２）（３）

3　事　業（令和７年度）

おはなしだいすき！よっといで！、大人の水彩画教室、旅の英会話教室、ビューティ＆ヘルシー健康体操教室、パソコン教室等。

4　利用状況（令和７年度）

月別		多目的ホール	活動室	和室	調理実習室	音楽室
4月	件数	113	113	36	9	43
	人数	2,372	1,400	179	110	207
5月	件数	117	111	39	11	40
	人数	2,814	1,321	287	172	201
6月	件数	126	123	42	9	41
	人数	3,405	1,734	403	150	189
7月	件数	121	126	41	15	43
	人数	2,850	1,444	240	228	191
8月	件数	114	114	35	12	36
	人数	2,644	1,465	166	208	164
9月	件数	125	112	37	13	48
	人数	3,247	1,326	187	228	213
10月	件数	122	126	33	10	51
	人数	3,329	1,556	162	158	237
11月	件数	119	122	43	14	46
	人数	3,208	1,654	274	226	224
12月	件数	113	127	37	14	42
	人数	2,955	1,715	186	211	207
1月	件数	114	110	20	15	44
	人数	2,734	1,401	94	232	186
2月	件数	115	126	38	10	41
	人数	3,080	1,712	185	156	209
3月	件数	135	114	35	13	48
	人数	3,558	1,454	157	189	214
計	件数	1,434	1,424	436	145	523
	人数	36,196	18,182	2,520	2,268	2,442

河北コミュニティセンター

1　概　要

（1）所　在　地　和歌山市市小路192番地の3
（2）電 話 番 号　(073)　480－3610
（3）開 館 時 間　９時から21時30分まで
※図書室は10時から20時まで
（4）休　館　日　金曜日
※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときはその翌日。
年末年始(12月29日～1月3日)
（5）敷 地 面 積　7,711.26㎡
（6）建 築 面 積　1,569.78㎡
（7）延 床 面 積　2,313.20㎡
（8）開　館　日　平成13年4月15日
（9）構 造 規 模　鉄筋コンクリート造２階建
（10）指定管理者　公益財団法人
和歌山市文化スポーツ振興財団

2　施　設

１階　事務室、図書室（一般閲覧室、児童閲覧室、新聞雑誌コーナー）、自習室
調理実習室、和室、ワークルーム
２階　多目的ホール、活動室（大１）（大２）（小）、会議室、保育室
屋外　多目的広場

3　図書室

蔵書数（令和８年３月末現在）
一般書　２０，１６２冊
児童書　１５，３９１冊
（計）　３５，５５３冊

貸　出（令和７年４月～令和８年３月）

貸出人数	一般	16,377人
	児童	1,212人
	(計)	17,589人
貸出資料数	一般書	39,449資料
	児童書	23,861資料
	(計)	63,310資料

4　事　業（令和７年度）

絵本・紙芝居おはなしタイム、インド式瞑想ヨガinEnglish教室、はじめての陶芸教室、パソコン教室等。

5　利用状況（令和７年度）

月別		多目的ホール	活動室	和室	調理実習室	会議室	ワークルーム
4月	件数	51	124	28	7	32	34
	人数	1,793	1,550	470	178	305	844
5月	件数	58	143	24	11	28	70
	人数	2,023	1,678	421	209	253	880
6月	件数	49	145	29	15	30	35
	人数	1,727	1,585	486	323	264	788
7月	件数	56	165	34	51	29	58
	人数	1,712	2,043	517	544	209	627
8月	件数	52	144	24	14	30	37
	人数	2,318	1,649	343	209	248	732
9月	件数	54	154	30	24	36	38
	人数	1,599	1,594	454	618	342	789
10月	件数	58	147	28	12	35	46
	人数	1,767	1,699	424	142	249	850
11月	件数	61	151	30	19	35	42
	人数	2,167	1,906	417	219	260	835
12月	件数	39	125	25	23	29	39
	人数	1,311	1,434	350	309	222	670
1月	件数	40	128	20	21	32	45
	人数	1,397	1,311	259	244	213	787
2月	件数	45	148	32	26	41	55
	人数	1,579	1,425	383	258	262	832
3月	件数	48	145	31	18	38	41
	人数	1,444	1,348	348	197	244	727
計	件数	611	1,719	335	241	395	540
	人数	20,837	19,222	4,872	3,450	3,071	9,361

中央コミュニティセンター

1　概　要

（1）所　在　地　和歌山市三沢町1丁目2番地
（2）電 話 番 号　(073)　402－2678
（3）開 館 時 間　９時から21時30分まで
※図書室は10時から20時まで
（4）休　館　日　月曜日
※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときはその翌日。
年末年始(12月29日～1月3日)
（5）敷 地 面 積　4,205.85㎡
（6）建 築 面 積　1,127.14㎡
（7）延 床 面 積　2,303.36㎡
（8）開　館　日　平成14年4月15日
平成16年4月11日（増築）
（9）構 造 規 模　鉄筋・鉄骨コンクリート造
セメント瓦葺陸屋根３階建
（一部鉄筋コンクリート造
カラーステンレス葺２階建）
(10) 指定管理者　公益財団法人
和歌山市文化スポーツ振興財団

2　施　設

１階　事務室、図書室（一般閲覧室、児童閲覧室、新聞雑誌コーナー）
多目的ホール（小）、和室（小）
２階　活動室（１）（２）（３）（４）（５）（６）、和室（大）、調理実習室
３階　多目的ホール（大）

3　図書室

蔵書数（令和８年３月末現在）
一般書　２１，２８２冊
児童書　１３，４２９冊
（計）　３４，７１１冊

貸　出（令和７年４月～令和８年３月）

貸 出 人 数	一般	33,712人
	児童	3,211人
	(計)	36,923人
貸出資料数	一般書	89,354資料
	児童書	57,147資料
	(計)	146,501資料

4　事　業（令和７年度）

紙芝居とよみかたりの会、パソコン教室、おやこで楽しくふぁみり～こんさ～と、立腰体操教室等。

5　利用状況（令和７年度）

月別		多目的ﾎｰﾙ	活動室	和室	調理実習室
4月	件数	95	362	76	24
	人数	3,737	3,983	672	332
5月	件数	98	333	65	25
	人数	3,948	3,875	645	372
6月	件数	96	344	59	19
	人数	3,469	4,311	528	269
7月	件数	92	343	68	25
	人数	3,312	3,847	642	403
8月	件数	82	300	54	13
	人数	2,810	3,356	481	212
9月	件数	102	334	62	23
	人数	4,346	3,531	573	324
10月	件数	106	349	79	26
	人数	3,993	3,622	736	335
11月	件数	117	338	71	31
	人数	5,546	3,714	597	426
12月	件数	81	305	63	24
	人数	3,833	3,211	524	302
1月	件数	85	321	63	18
	人数	2,984	3,401	530	249
2月	件数	96	326	69	27
	人数	4,339	3,653	524	380
3月	件数	104	332	65	23
	人数	4,498	3,853	598	371
計	件数	1,154	3,987	794	278
	人数	46,815	44,357	7,050	3,975

北コミュニティセンター

1　概　要

（1）所　在　地　和歌山市直川326番地の７
（和歌山市さんさんセンター紀の川内）
（2）電 話 番 号　(073)　464－3031
（3）開 館 時 間　９時から21時30分まで
※図書室は10時から20時まで
（4）休　館　日　金曜日
※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときはその翌日。
年末年始(12月29日～1月3日)
（5）敷 地 面 積　10,946.02㎡
（6）建 築 面 積　2,247.70㎡
（さんさんセンター紀の川）
（7）延 床 面 積　2,987.01㎡
（さんさんセンター紀の川）
（8）開　館　日　平成23年5月2日
（9）構 造 規 模　鉄骨造２階建
（10）指定管理者　公益財団法人
和歌山市文化スポーツ振興財団

2　施　設

１階　事務室、図書室（一般閲覧室、児童閲覧室、新聞雑誌コーナー）、自習室、保育室、授乳室、活動室（大２）（中）、和室、調理実習室、ワークルーム
２階　多目的ホール（１）（２）（３）（４）、活動室（大１）（小）

3　図書室

蔵書数（令和８年３月末現在）
一般書　２６，０９２冊
児童書　１５，６３７冊
（計）　４１，７２９冊

貸　出（令和７年４月～令和８年３月）

貸出人数	一般	30,646人
	児童	3,671人
	(計)	34,317人
貸出資料数	一般書	80,198資料
	児童書	80,790資料
	(計)	160,988資料

4　事　業（令和７年度）

紙芝居、絵本よみかたりの会、パソコン教室、パンづくり教室、北コミ健康フェスティバル等。

5　利用状況（令和７年度）

月別		多目的ホール	活動室	和室	調理実習室	ワークルーム
4月	件数	184	255	20	19	36
	人数	3,920	2,639	198	244	308
5月	件数	191	246	27	48	46
	人数	3,869	2,837	353	759	483
6月	件数	193	240	25	25	43
	人数	4,380	2,843	325	350	405
7月	件数	250	267	33	55	42
	人数	5,102	2,672	374	996	435
8月	件数	210	238	23	24	41
	人数	4,606	2,635	310	479	383
9月	件数	236	272	33	29	39
	人数	4,667	3,010	373	426	311
10月	件数	228	263	21	34	32
	人数	4,857	2,993	245	486	335
11月	件数	228	263	29	31	42
	人数	5,217	2,926	358	444	372
12月	件数	188	226	24	29	39
	人数	3,697	2,354	301	366	305
1月	件数	179	229	21	28	35
	人数	3,788	2,359	284	431	303
2月	件数	225	250	27	35	42
	人数	5,073	2,785	357	565	380
3月	件数	215	266	19	20	40
	人数	4,133	3,065	194	268	353
計	件数	2,527	3,015	302	377	477
	人数	53,309	33,118	3,672	5,814	4,373

南コミュニティセンター

1　概　要

（1）所　在　地　和歌山市紀三井寺856番地
（2）電 話 番 号　(073)　494－3755
（3）開 館 時 間　９時から21時30分まで
※図書室及びコミュニティスペースは10時から20時まで
（4）休　館　日　水曜日
※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときはその翌日。
年末年始(12月29日～1月3日)
（5）敷 地 面 積　2,246.51㎡
（6）建 築 面 積　1,311.43㎡
（7）延 床 面 積　3,817.05㎡
（8）開　館　日　平成30年5月28日
※図書室及びコミュニティスペースは令和5年4月28日
（9）構 造 規 模　鉄筋コンクリート造５階建
一部６階

2　施　設

１階　事務室、展示コーナー、図書室（一般閲覧室、児童閲覧室、新聞雑誌コーナー）
２階　自習室、自習コーナー、子育て交流室、コミュニティスペース
３階　活動室（中１）（中２）、活動室（小１）（小２）（小３）
４階　活動室大、活動室（小４）（小５）、和室
５階　多目的ホール

3　図書室

蔵書数（令和８年３月末現在）
一般書　１９，７７３冊
児童書　１２，７８０冊
（計）　３２，５５３冊

貸　出（令和７年４月～令和８年３月）

貸出人数	一般	7,709人
	児童	904人
	(計)	8,613人
貸出資料数	一般書	18,271資料
	児童書	18,628資料
	(計)	36,899資料

4　事　業（令和７年度）

英会話教室、むかしばなし・わらべうた、ツボ押し健康ストレッチ教室、初心者ギター教室等。

5　利用状況（令和７年度）

月別		多目的ホール	活動室	和室
4月	件数	17	174	7
	人数	609	1,861	36
5月	件数	25	267	8
	人数	1,683	5,291	41
6月	件数	23	194	8
	人数	1,057	2,482	37
7月	件数	22	274	13
	人数	707	4,916	73
8月	件数	44	188	8
	人数	2,115	2,930	39
9月	件数	28	179	10
	人数	1,345	2,219	55
10月	件数	24	166	12
	人数	766	2,071	105
11月	件数	33	211	6
	人数	1,932	2,771	37
12月	件数	18	188	7
	人数	730	2,540	29
1月	件数	14	194	9
	人数	551	2,664	55
2月	件数	28	239	8
	人数	799	3,570	34
3月	件数	27	192	7
	人数	937	2,225	25
計	件数	303	2,466	103
	人数	13,231	35,540	566

西コミュニティセンター

1　概　要

（1）所　在　地　和歌山市砂山南3丁目1番11号
（2）電 話 番 号　(073)　494－4800
（3）開 館 時 間　９時から21時30分まで
（4）休　館　日　火曜日
※国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときはその翌日。
年末年始(12月29日～1月3日)
（5）敷 地 面 積　4,967.70㎡
（6）建 築 面 積　1,519.11㎡
（7）延 床 面 積　2,003.61㎡
（8）開　館　日　令和7年4月13日
（9）構 造 規 模　鉄骨造３階建て（一部平屋）

2　施　設

１階　ワークルーム、キッズスペース、自習室、調理実習室、活動室（中）（小）、芝生広場
２階　多目的ホール（小）、和室、会議室
３階　多目的ホール（大）

3　事　業（令和７年度）

おはなしだいすき！よっといで！、We Play!～和商図書部と遊ぼう～、コミヨガ、花火ってなんできれいなの？～花火のふしぎを学んで楽しもう！～、親子ふれあいリトミック&ママCafé等。

4　利用状況（令和７年度）

月別		多目的ホール	活動室	和室	調理実習室	会議室	ワークルーム
4月	件数	27	20	0	3	4	1
	人数	636	237	0	27	40	24
5月	件数	63	58	3	9	12	6
	人数	1,147	524	14	149	100	67
6月	件数	88	90	13	14	14	12
	人数	1,993	952	97	211	152	112
7月	件数	98	113	8	20	15	18
	人数	2,238	1,161	66	299	191	211
8月	件数	128	115	10	32	25	40
	人数	2,215	1,030	53	297	196	283
9月	件数	123	119	20	35	28	32
	人数	1,816	964	98	320	247	201
10月	件数	130	131	20	51	27	34
	人数	2,086	1,103	83	286	214	209
11月	件数	121	129	14	38	37	47
	人数	2,331	1,035	50	273	328	335
12月	件数	122	115	12	32	23	31
	人数	2,390	1,005	32	223	220	268
1月	件数	115	111	18	28	28	28
	人数	1,948	964	84	215	222	241
2月	件数	129	122	26	38	31	35
	人数	2,028	1,046	98	266	204	253
3月	件数	134	137	34	40	48	42
	人数	2,040	1,101	144	279	312	253
計	件数	1,278	1,260	178	340	292	326
	人数	22,868	11,122	819	2,845	2,426	2,457

和歌山市立青少年国際交流センター



（青少年国際交流センター外観）

1　概　要

（１）所在地　和歌山市加太1907-2
（２）電話番号　(073)459-2107
（３）休所日　月曜日（祝日の場合、翌日。
　　7月・8月を除く。）、
　　年末年始（12月29日～1月3日）
（４）敷地面積　約１８．８万㎡
（５）指定管理者　加太まちづくりグループ

2　趣　旨

少年に自然の環境の中での集団宿泊生活を通じて自然の探求その他の活動を行わせることにより、少年の情操や社会性を豊かにし、もって少年の健全な育成を図る。また、青年が自然環境の中での集団宿泊生活を通じて生涯学習活動を行い、自己の人格を磨き、豊かな生活を営めるようにすることを目的として設置された社会教育施設です。

3　施設概要

（１）主な内容
・宿泊室　２２室
・定員　１３２人
・大・小浴室　各１室
・ユニットシャワー男女　各２
・分割可能な研修室　１室
・会議室　２室
・和室　１室
・ミーティングルーム　１室
・天体観測場、多目的トイレ、食堂、
　コインランドリー、屋外炊飯場
（２）管理棟（２階建て）
・構造　ＲＣ造、一部鉄骨造
・建築面積　938.04㎡
・延床面積　1,284.16㎡
（３）宿泊棟（２階建て）
・構造　木造、一部鉄骨造
・建築面積　830.98㎡
・延床面積　1,436.02㎡
（４）野外施設
ア　キャンプ場
・敷地面積　2,100㎡
・宿泊定員　80人
イ　つどいの広場
ウ　家族の広場

4　利用案内

（1）対象

従来の集団宿泊生活を通じ自然の探求活動を行う小中学生の団体等に加え、スポーツ合宿、国際交流活動、文化・芸術などの生涯学習活動を行う全ての世代の団体が対象です。

（2）予約方法

センターに電話で、利用予定日・人数・利用目的等をお知らせください。

（3）利用料金

ア　主たる構成員が中学生までで、学習活動をする場合

種別	単位	市内の小中学生	市外・引率者
施設利用料（宿泊使用者）	1人1泊につき	500円	1,010円
施設利用料（日帰り使用者）	1人につき	250円	500円
キャンプサイト使用料	1人につき	150円	300円
炊飯場使用料（日帰り使用者）	1人につき	100円	200円

イ　主たる構成員が高校生以上の場合

種別	単位	区分	高校生等	高校生等以外
施設利用料(宿泊使用者)	1人1泊につき	市内	1,010円	1,520円
		市外	2,030円	3,050円
施設利用料（日帰り使用者）	1人につき	市内	500円	760円
		市外	1,010円	1,520円
キャンプサイト使用料	1人につき		300円	450円
炊飯場使用料（日帰り使用者）	1人につき		200円	300円

※食事の提供を希望される場合は、宿泊費以外に別途費用がかかります。

5　利用状況

令和7年度　利用者

	小中学生		高校生等		大人		小計		合計
	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	
4月	83	73	34	8	55	28	172	109	281
5月	301	117	0	0	66	22	367	139	506
6月	545	46	1	0	93	14	639	60	699
7月	378	74	34	6	242	53	654	133	787
8月	69	123	7	1	112	149	188	273	461
9月	396	39	2	2	107	109	505	150	655
10月	341	33	5	0	102	7	448	40	488
11月	512	46	3	0	128	19	643	65	708
12月	424	4	24	2	54	22	502	28	530
1月	160	28	38	13	70	23	268	64	332
2月	40	4	0	20	8	32	48	56	104
3月	66	74	4	5	34	41	104	120	224
合計	3,315	661	152	57	1,071	519	4,538	1,237	5,775
	3,976		209		1,590				

要　覧　巻　末　資　料

歴代の教育委員・教育長

◉教育委員会法（昭和23.7.15公布）による委員（◎印は市会議員）

和　中　貞　夫	S27.11.01～S29.12.18	
辻　川　ちやう	S27.11.01～S34.09.30	
南　方　徳　夫	S27.11.01～S31.09.30	
岡　崎　政　雄	S27.11.01～S31.09.30	
◎高　木　　確	S27.11.01～S28.07.01	
坂之上　好　幸	S27.11.01～S29.02.16	
◎奥　野　亮　一	S28.07.02～S30.07.13	
梅　本　新十郎	S29.04.01～S31.09.30	
山　田　利　二	S30.07.14～S31.09.30	
原　田　敏　視	S30.07.14～S31.09.30	

◉地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31.6.30公布）による委員

金　森　義　雄	S31.10.01～S34.09.30	S34.10.21～S38.10.20	S39.04.01～S43.03.31
井　本　誓　順	S31.10.01～S37.09.30	S37.11.03～S41.11.02	S42.01.01～S49.12.31
村　松　幸　円	S31.10.01～S32.09.30		
辻　川　ちやう	S31.10.01～S38.10.08		
梅　本　新十郎	S31.10.01～S39.09.30	S39.10.11～S41.12.31	
中　谷　長　蔵	S32.12.25～S36.12.24		
内　藤　俊　彦	S37.03.30～S41.03.29	S41.10.13～S49.10.12	
三　井　静　子	S39.04.01～S39.09.30	S40.06.30～S41.12.01	
月　沢　秀　司	S42.01.01～S44.06.29	S44.10.18～S48.10.17	S48.10.22～S52.10.21
稲　垣　　優	S42.04.01～S54.03.23		
垣　内　佳太郎	S43.10.01～S51.09.30		
三　好　晴　之	S49.12.19～S53.12.18	S53.12.28～S59.06.08	
竹　中　泰　三	S50.03.24～S62.03.23		
竹　下　　正	S51.10.01～S61.12.26		
石　垣　勝　二	S54.07.02～H04.09.30		
高　木　秀　夫	S56.10.22～S62.08.06		
黒　田　健　雄	S59.07.19～H02.12.27		
玉　井　千　夫	S62.03.02～H07.03.31		
岩　橋　延　直	S62.03.24～H10.11.25		
山　本　光　彌	S63.01.12～H17.10.21		
松　田　禎　郎	H02.12.28～H14.12.27		
浅　井　周　英	H04.10.01～H08.02.26		
坂　口　全　彦	H07.04.01～H11.01.21		
竹　内　巳喜男	H08.02.27～H16.07.03		
山　口　喜一郎	H11.02.16～H16.07.03		
室　　みどり	H11.03.29～H28.11.30		
宮　崎　恭　子	H14.12.28～H22.12.27		
中　村　　裕	H16.07.04～H28.09.30		
空　　光　昭	H16.07.04～H19.07.31		

中　迫　　廣	H17.10.22～H29.10.21
大　江　嘉　幸	H19.08.01～H24.09.30
金　田　典　子	H22.12.28～H26.12.27
原　　一　起	H24.10.01～H28.09.30
金　子　富貴子	H26.12.28～H30.12.27
藤　本　禎　男	H28.10.01～現在
森　﨑　陽　子	H28.12.15～R07.03.31
波　床　昌　則	H29.10.22～現在
打　田　雅　子	H30.12.28～R04.12.27
石　元　和　代	R04.12.28～現在
村　上　凡　子	R07.04.01～現在

◉歴代委員長

和　中　貞　夫	S27.11.01～S29.12.18	
辻　川　ちやう	S29.12.27～S30.11.05	S34.10.01～S34.11.10
岡　崎　政　雄	S30.11.06～S31.07.03	
原　田　敏　視	S31.07.04～S31.09.30	
金　森　義　雄	S31.10.01～S34.09.30	S34.11.11～S38.10.20
内　藤　俊　彦	S38.10.21～S41.03.29	S41.11.03～S49.10.12
井　本　誓　順	S41.04.02～S41.10.02	
垣　内　佳太郎	S49.10.17～S51.09.30	
竹　下　　正	S51.10.01～S61.12.26	
玉　井　千　夫	S62.03.02～H07.03.31	
坂　口　全　彦	H07.04.01～H08.02.26	
竹　内　巳喜男	H08.02.27～H16.07.03	
中　村　　裕	H16.07.04～H28.09.30	

◉教育長

坂之上　好　幸	S27.11.01～S29.02.16
梅　本　新十郎	S29.04.01～S41.12.31
稲　垣　　優	S42.04.01～S54.03.23
石　垣　勝　二	S54.07.02～H04.09.30
浅　井　周　英	H04.10.01～H08.02.26
坂　口　全　彦	H08.02.27～H11.01.21
山　口　喜一郎	H11.02.16～H16.07.03
空　　光　昭	H16.07.04～H19.07.31
大　江　嘉　幸	H19.08.01～H24.09.30
原　　一　起	H24.10.01～R01.09.30
富　松　　淳	R01.10.03～R03.02.23
阿　形　博　司	R03.02.27～現在

社 会 教 育 委 員

令和８年８月現在

社会教育委員	（１２名）
松 本 貞 夫	公 民 館 連 絡 協 議 会
上野山裕士	学 識 経 験 者
佐 藤 祐 介	学 識 経 験 者
曽 根 英 貴	和 歌 山 青 年 会 議 所
川 野 一 郎	小 学 校 長 会
岡 田 光 照	小 学 校 ＰＴＡ連 合 会
藤 村 利 行	学 識 経 験 者
山 路 泰 弘	中 学 校 長 会
宗 眞紀子	婦 人 団 体 連 絡 協 議 会
柳 瀬 芳 昭	人 権 委 員 会
山 本 美 保	子 ど も 会 連 絡 会
吉 﨑 亮 輔	中 学 校 ＰＴＡ連 合 会

生涯学習課・青少年課の関係機関団体

令和８年８月現在

名 称	会(団)長名	単位団体数	会(団)員数
和歌山市婦人団体連絡協議会	宗　眞紀子	１１	８９２
和歌山市小学校ＰＴＡ連合会	岡田　光照	４９	１４，９６９
和歌山市中学校ＰＴＡ連合会	吉﨑　亮輔	１９	７，３９１
和歌山市公立幼稚園ＰＴＡ連合会	久保　紗千絵	９	２０８
和歌山市立和歌山高等学校育友会	木浦　宏樹	１	７５２
和歌山ユネスコ協会	芝本　和己	１	４９
和歌山市公民館連絡協議会	松本　貞夫	４３	９３５
和歌山市子ども会連絡協議会	西畑　　徹	４８	１，０５４
和歌山市地域活動連絡協議会	山本　美保	３０	１，１８３
ボーイスカウト和歌山地区協議会	矢田　嘉秀	６	２１３
ガールスカウト和歌山地区協議会	玉置　和子	２	１４２

和歌山市同和教育方針

和歌山市教育委員会

わが国には、封建社会において形成された部落差別が、現在もなお偏見や差別意識として残存し、近年では匿名性、情報発信の容易さを悪用したインターネット上での人権侵害も発生している。

人はみな法のもとに平等であり、基本的人権は侵すことのできない権利である。

にもかかわらず、差別により市民的権利や自由が侵害され、今日においても、就職や結婚等における差別や教育の問題など、解決すべき課題が残っている。

このことは、人間の自由と平等にかかわる重大な問題であり、行政の責務として、また市民の課題として、速やかに解決を図らなければならない。

和歌山市教育委員会は、「部落差別の解消の推進に関する法律」の理念にのっとり、同和問題（部落差別）の根本的解決に果たす教育の使命を自覚し、憲法及び教育基本法に基づき、同和教育方針を次のように定める。

1　真理と正義を愛し基本的人権を尊重して、同和問題（部落差別）の本質を認識し、自らの課題として、積極的に部落差別をなくする市民を育成する。

2　学校教育にあっては、情操・意思・知性を育て、身体を鍛えて自己の課題に挑む学力と態度を身につけ、人間の尊厳について体得させるとともに、同和問題（部落差別）を正しく理解させる。

特に地域の実情や児童生徒の実態を把握し、実力を養い、進路指導を充実する。

3　社会教育にあっては、系統的継続的な研修を促進するとともに、社会連帯意識をたかめ、日常の生活実践を通じて偏見を取り除き、部落差別の根絶に努める。

特に地域の実態に即し、社会教育を総合的に振興する。

4　家庭教育にあっては、家庭を取り巻く学校、地域住民その他行政機関など、社会全体が一体となって家庭教育を支援し、正義感、倫理観、思いやりの心など豊かな人間性を家庭で育むことに努めることで同和問題（部落差別）解決の素地を養う。

5　差別問題に対しては、教育の立場から主体的に取り組み、同和教育を一層前進させる機会とする。

本方針の実施にあたり、指導者の育成や教育環境の整備等に努めることはもちろん、関係機関・団体の連携を密にして、市民の連帯を深め、力を結集し、部落差別解消への明るい展望をもって、推進することを期するものである。

和歌山市教育委員会沿革

昭和 27.10.05	教育委員会法（昭和23.7.15公布）により市教育委員会委員公選
11.01	市教育委員会設置、事務局（総務課・指導課・社会教育課）設置
28.04.01	本町・大新・宮前幼稚園を２８年度内に市立幼稚園に移管
11.01	総務課を学事課と改称、総務課を設置
29.01.01	教育給与三本だて施行
04.01	紀之川中学校開校（伏虎中学校より分離）
04.01	芦原幼稚園開園
09.20	事務局を西汀丁に置く
30.02.18	（旧）市民会館に中央公民館を開館
04.01	西和佐幼稚園、西和佐・岡崎小学校を和歌山市へ編入
31.04.01	和佐・西山東・西脇幼稚園、安原・東山東・山東・和佐・西脇小学校を和歌山市へ編入
10.01	地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31.6.30公布）により教育委員任命
32.03.09	市立和歌山商業高等学校（全日制）開校（従来からの定時制課程と併置）
12.15	大谷古墳発掘開始
33.03.28	県教委勤務評定条例制定
04.01	加太幼稚園、有功・直川・川永・小倉・加太小学校を和歌山市へ編入
06.05	市教組勤務評定反対の１０割休暇闘争実施
34.04.01	紀伊・山口幼稚園、山口・紀伊小学校を和歌山市へ編入
12.16	市立学校管理規則制定
35.04.01	東中学校開校（安原・岡崎・山東・東山東の四中学校統合）
09.01	市立和歌山商業高等学校今福に新築移転
10.11	県教委人間尊重教育（同和教育）実施上の留意点を通達
36.04.01	有功小学校・紀伊中学校有功ヶ丘学園分校開校
10.26	中学校一斉学力調査（和教祖反対闘争）
12.03	青年の家開所
37.04.01	雑賀小学校・西浜中学校愛徳分校開校
04.01	雑賀崎小学校新校舎（西浜1148番地）へ移転
38.04.01	宮小・日進中学校虎伏分校開校
39.04.01	加太小学校大川分校休校
08.12	学事課を委員会室に、指導課を学校教育課に改称、保健体育課を設置
40.04.01	少年補導センター開所
41.03.28	勤評行政処分について、県教委と和教祖が和解
03.30	文化財保護条例制定
03.31	鳴神会館開館
42.03.29	和歌山市教育功労者表彰制度制定
03.31	岩橋会館開館・本渡会館開館
08.01	日・宿直代行員制度実施（県教委）
43.03.30	大垣内会館開館

昭和 43.06.01	小・中学校の土・日曜日の宿日直廃止
44.03.31	弘西会館開館
04.01	小・中学校の宿直廃止、警備員配置
04.01	太田小学校開校（宮小学校より分離）
04.16	学校給食共同調理場開場（昭和48.6.25から第一共同調理場と改称）
07.10	同和対策事業特別措置法公布
45.03.30	市小路会館開館
07.15	市立和歌山商業高等学校六十谷に新築移転
08.01	全国高校総合体育大会を本市で開催
11.04	市立松下体育館開館
46.03.20	市民スポーツ広場開場
03.31	東田中会館開館
04.01	今福小学校開校（砂山小学校より分離）
04.01	市立雑賀崎幼稚園開園
05.08	教育文化センター開設（市教育委員会事務局併置）
09.04	第２６回国民体育大会夏季大会開催
10.14	第２６回国民体育大会秋季大会開催
47.03.31	栄谷会館開館
04.01	野崎西小学校開校（野崎小学校より分離）
04.01	ことばの教室開設（城北小）
48.03.09	市立和歌山商業高等学校に商業デザイン科設置
03.31	口須佐会館開館
04.04	委員会室を総務課に、総務課を施設課に改称
06.25	学校給食第二共同調理場開場
12.21	県同和教育基本方針発表
49.05.02	少年自然の家開所
09.15	第１回市民大運動会開催
10.16	上野会館開館
50.03.31	有功小・紀伊中学校有功ヶ丘学園分校を廃止し、県立学校へ移管
12.07	宇田会館開館
51.03.01	小・中・高校の主任制について（県教育長談話）
04.01	市役所新庁舎完成に伴い事務局の移転（教育文化センターより）
12.17	郷土資料室開室（旧庁舎の一部を使用）
52.03.28	出水会館開館
06.01	学校体育施設開放（夜間）
11.19	第１回市和商デパート開催
53.06.01	市立市民体育館開館
54.03.15	市立和歌山商業高等学校電算機導入
04.01	鳴滝小学校・四箇郷北小学校開校（有功小学校及び四箇郷小学校より分離）
07.05	（新）市民会館開館
55.01.01	第１回新春つれもて走ろう大会開催

昭和 55.03.03	和歌山市同和教育方針発表
04.01	福島小学校（野崎小学校より分離）・高積中学校（河南中・小倉中を統合）開校
09.28	第１回青年祭開催
56.03.31	高松小学校あおい学園分校廃止
04.01	八幡台小学校開校（木本小学校及び西脇小学校より分離）
04.01	ことばの教室開設（吹上小）
05.05	こども科学館開館
07.27	第２３回全国自然公園大会開催（加太）
07.28	市民図書館開館
09.10	小学校で米飯給食開始
57.01.18	市民テニスコート開場
04.01	浜宮小学校・楠見中学校開校（名草小学校及び伏虎中学校より分離）
04.01	宮小学校・西脇中学校新校舎へ移転
58.02.06	こども科学賞表彰制度制定
02.13	スポーツ賞表彰制度制定
03.14	市立和歌山商業高等学校にパーソナル・コンピュータ導入
04.01	市立河南総合体育館開館
04.01	楠見西小学校開校（楠見小学校より分離）
59.02.19	第１回紀ノ川駅伝競走大会開催（平成６年度より廃止）
04.01	楠見東小学校・貴志南小学校・有功中学校開校（楠見小学校・貴志小学校・紀伊中学校より分離）
04.01	吹上小学校院内学級（日赤病院）開設
08.07	臨時教育審議会設置法案成立（国会）
10.28	市立市民温水プール開館
12.21	市民図書館移民資料室開室
60.04.01	義務教育の父母負担軽減３年計画で実施（３億円）
04.01	城北小学校院内学級（和医大病院）開設
11.01	市立博物館開館（郷土資料室の移設）
61.03.27	山口会館開館
04.01	貴志中学校開校（河西中学校より分離）
62.04.01	機構改革に伴い、文化振興課、少年補導センター、少年自然の家、市史編さん室が教育委員会の所轄となる。
63.03.31	加太小学校大川分校廃止
04.01	財団法人和歌山市文化体育振興事業団設立
04.01	市立和歌山商業高等学校に国際情報科設置
平成 2.04.01	体育館３館と市民温水プールを財団法人和歌山市文化体育振興事業団に運営委託
04.01	ことばの教室開設（楠見小）
10.13	第３回全国スポーツ・レクリエーション祭開催
3.04.01	機構改革に伴い、教育総務部・教育文化部の２部を設置　学校保健課・社会体育課・生涯学習課を新たに設置　保健体育課を廃止
09.25	和歌山市東部コミュニティセンター開館

平成 4.04.01	山口小学校滝畑分校休校
09.01	学校週５日制（月１回）実施
5.04.01	市史編さん完了により、市史編さん室廃止
04.01	西和中学校院内学級（日赤病院）開設
04.01	有功東小学校開校（有功小学校より分離）
04.27	木本小学校院内学級（労災病院）開設
6.04.01	和歌山市中部コミュニティセンター開館
10.01	少年補導センターを少年センターに改称
7.04.01	学校週５日制（月２回）実施
04.01	和歌山市河南コミュニティセンター開館
9.04.01	学校保健課と社会体育課を統合し保健体育課を設置
06.08	第２回全国アウトドアスポーツフェア開催
10.04.30	伏虎中学校院内学級（和医大病院）開設
07.24	第１回C.I.O.F.F.アジアこどもフェスティバル開催
11.03.31	和医大病院移転に伴い、城北小・伏虎中の両院内学級を閉鎖
04.01	名草小学校、明和中学校院内学級（和医大病院）開設
09.01	全中学校に教育用パソコン導入
12.04.01	機構改革に伴い、１８課２２班体制から２２室２６班へ
04.01	公立３幼稚園（湊・西和佐・雑賀崎）で３歳児保育開始
04.15	和歌山市河西コミュニティセンター開館
08.15	和歌山市教育委員会会議規則、和歌山市教育委員会会議傍聴人規則を全面改正
13.03.24	ドライ方式を採用し、新しい学校給食第一共同調理場が完成
04.01	公立幼稚園３歳児保育を１４園に拡大
04.01	和歌山市文化・スポーツ住金基金条例の廃止
04.15	和歌山市河北コミュニティセンター開館
09.01	全小学校に教育用パソコン導入
10.28	第１回JAZZマラソンin和歌浦開催
14.03.31	和歌山市中部コミュニティセンター閉館
04.01	学校完全週５日制始まる
04.01	和歌山市立子ども支援センター開館
04.01	市立和歌山商業高等学校学科改編
	商業科＋国際情報科→総合ビジネス科、商業デザイン科→デザイン科
04.15	和歌山市中央コミュニティセンター開館
15.04.01	構造改革により２２室２６班から１７課３１班へ
07.23	和歌の浦アート・キューブ開館
16.03.01	紀伊幼稚園小豆島分園廃止
04.01	構造改革に伴い、青少年課が教育委員会の所管となる。
	教育総務課（２班）と教育経理課（２班）を教育総務課（４班）に統合
17.03.02	和歌山市真舟美術振興基金条例制定
03.31	青年の家閉館
03.31	木本小学校院内学級（労災病院内）閉設

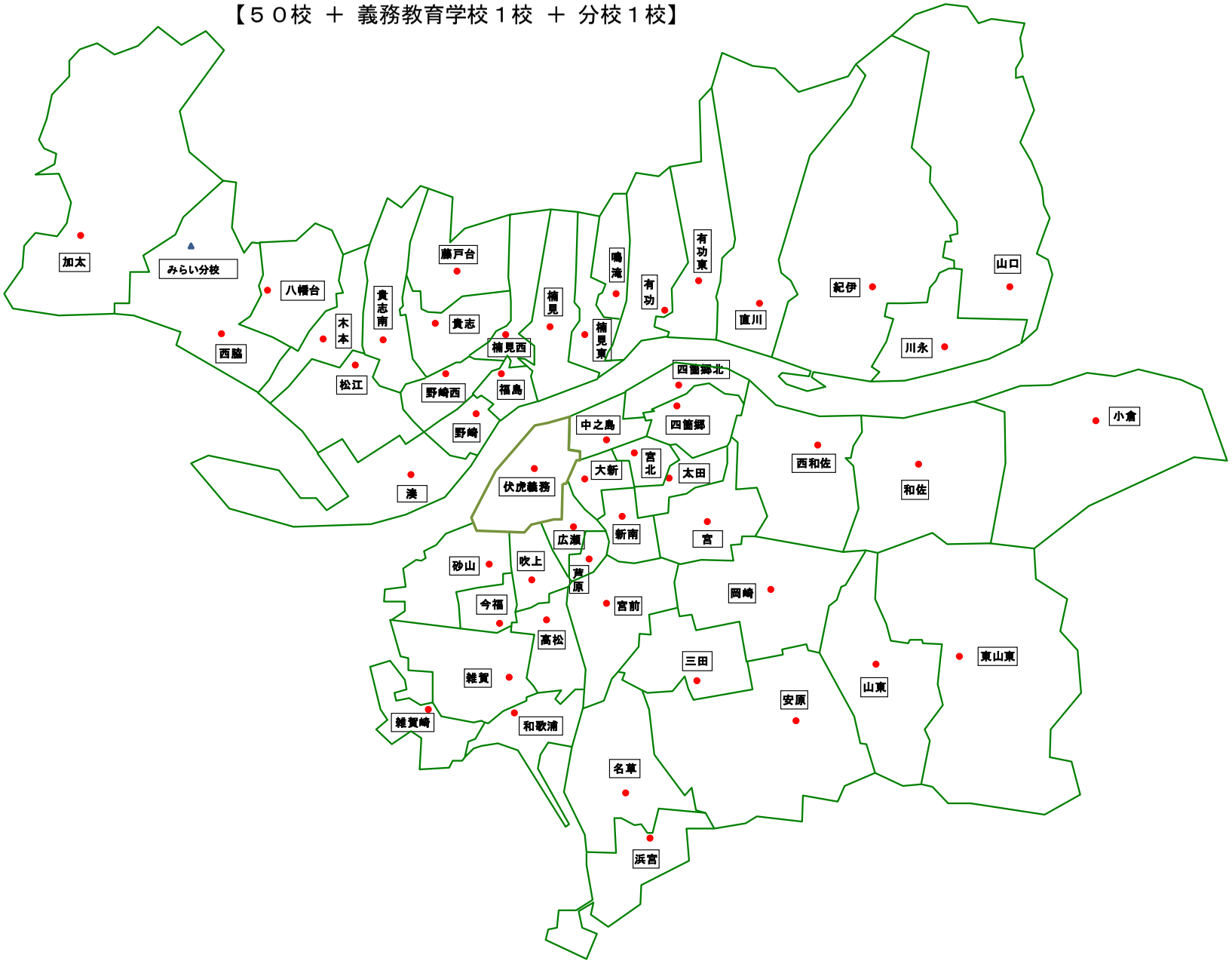
平成 17.04.～	市民図書館の開館時間を延長
04.01	機構改革に伴い、１８課３２班から１８課２５班へ
11.27	市民図書館内に有吉佐和子文庫を開設
18.03.31	財団法人和歌山市文化体育振興事業団の廃止
03.31	大新幼稚園、西山東幼稚園廃止
04.01	指定管理者制度の導入（コミュニティセンター等を財団法人和歌山市都市整備公社に指定）
04.01	中学校の２学期制の開始
04.01	雑賀小・西浜中学校愛徳分校を廃止し、県立学校へ移管
10.11	市立和歌山商業高等学校全日制設置５０周年記念式典
10.25	湊御殿（市指定文化財昭和42.2.14指定）が養翠園敷地内へ移築復元され、竣工式が行われる。
19.04.01	機構改革に伴い、教育総務部、学校教育部、生涯学習部の３部（１５課２５班）を編成
06.22	車駕之古址古墳公園開園式
20.04.01	機構改革に伴い、１５課２５班から１５課２６班へ
11.29	和歌山市教育発表会～「教育の日」制定に向けて～開催
21.04.01	和歌の浦アート・キューブの指定管理者として財団法人和歌山市都市整備公社を指定
04.01	虎伏学園の移転に伴い、併設の宮小学校虎伏分校・日進中学校虎伏分校が西脇小学校・西脇中学校のそれぞれの分校に移転し、みらい分校に改名
04.01	紀伊小学校小豆島分校休校
04.01	和歌山市立和歌山商業高等学校の全日制に普通科が設置されたことにより和歌山市立和歌山高等学校に改名
04.01	機構改革に伴い、１５課２６班から１５課２４班へ
08.21	和歌山市教育・学びあいの日及び和歌山市教育・学びあい月間制定
11.01	西和中学校新校舎が完成し、竣工式が行われる。
22.04.01	『和歌山市教育・学びあいの日』制定記念式典
07.21	機構改革に伴い、１５課２４班から１３課２６班へ
	旧中筋家住宅（国指定文化財昭和49.2.5指定）の保存修理工事が完了し、竣工式が行われる。
23.02.10	和歌山市立学校適正規模化の方針を定める。
04.01	藤戸台小学校開校
05.02	和歌山市北コミュニティセンター開館（和歌山市さんさんセンター紀の川内）
24.04.01	機構改革に伴い、１３課２６班から１２課２６班へ
	教育総務課を教育政策課へ改称
	中学校の２学期制を３学期制へ移行
10.01	市立６中学校において選択制デリバリー給食を開始
25.03.	和歌山市子ども読書活動推進計画策定
04.01	機構改革に伴い、１２課２６班から１２課２７班へ
10.01	市立中学校選択制デリバリー給食導入校　６校から１２校へ
26.04.01	市民図書館の祝日開館を開始
07.05	和歌山市立つつじが丘テニスコート開館
07.14	少年センターが児童女性会館から和歌山市七番丁ワイチ産業ビルへ移転
10.01	市立中学校選択制デリバリー給食導入校　１２校から１６校へ
27.03.31	山口小学校滝畑分校廃止

平成 27.10.31	和歌山市立市民テニスコート閉場
12.	和歌山市教育振興基本計画策定
28.04.01	機構改革に伴い、１２課２７班から１２課２８班へ
08.01	少年自然の家閉所
12.15	和歌山市家庭教育支援条例制定
29.03.31	本町小学校、雄湊小学校、城北小学校、伏虎中学校の廃止
03.31	紀伊小学校小豆島分校廃止
04.01	伏虎義務教育学校開校
05.01	和歌山市民図書館西分館開館（和歌山市河西ほほえみセンター内）
05.17	和歌山市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則制定
12.20	和歌山市民図書館・西分館の指定管理者を指定
30.04.01	安原小学校吉原分校休校
04.01	機構改革に伴い、２部１０課２５班へ 「教育総務部」と「生涯学習部」を統合し、「教育学習部」に名称変更 「文化に関すること」「スポーツに関すること（学校における体育に関することを除く）」を市長事務部局へ移管 青少年国際交流施設準備事務所を学校教育課から青少年課へ移管
05.28	和歌山市南コミュニティセンター開館
12.16	和歌山市立青少年国際交流センター開館
31.03.	第２次和歌山市教育振興基本計画策定
04.01	機構改革に伴い、１０課２５班から１０課２４班へ 「文化財の保護に関すること」を市長事務部局に移管
令和 1.08.31	和歌山市民図書館（和歌山市湊本町３丁目１番地）が閉館
10.～	国制度により、公立幼稚園の利用料が無償化される。
12.19	和歌山市民図書館（屏風丁17番地）が一部開館し、指定管理者による運営が開始 機構改革に伴い、「市民図書館」を廃止し、「読書活動推進課」を新設 １０課２４班から１０課２１班へ
2.03.31	芦原幼稚園、本町幼稚園廃止（市長事務部局　芦原こども園、本町こども園に移行）
04.01	機構改革に伴い、１０課２１班から１０課１９班へ 「博物館に関すること」を市長事務部局に移管
06.05	和歌山市民図書館（屏風丁17番地）が全部開館
3.03.	第二次和歌山市子供読書活動推進計画策定
04.01	機構改革に伴い、学校教育課・教職員課を学校支援課・学校教育課に再編
4.04.01	小規模特認校転入学開始（加太小学校・加太中学校）
5.01.～	和歌山市立小学校及び義務教育学校（前期課程）の児童の給食費を無償化とする
03.31	安原小学校吉原分校廃止
04.28	和歌山市南コミュニティセンター図書室開室
6.03.	第３次和歌山市教育振興基本計画策定
7.04.01	和歌山市立和歌山あけぼの中学校開校
04.01	機構改革に伴い、「保健給食管理課」の所管業務の一部を学校支援課に移管し、「給食管理課」に改称

令和 7.04.13	和歌山市西コミュニティセンター開館
8.03.	第三次和歌山市子供読書活動推進計画策定
8.04.06	和歌山市立中学校給食センター開所

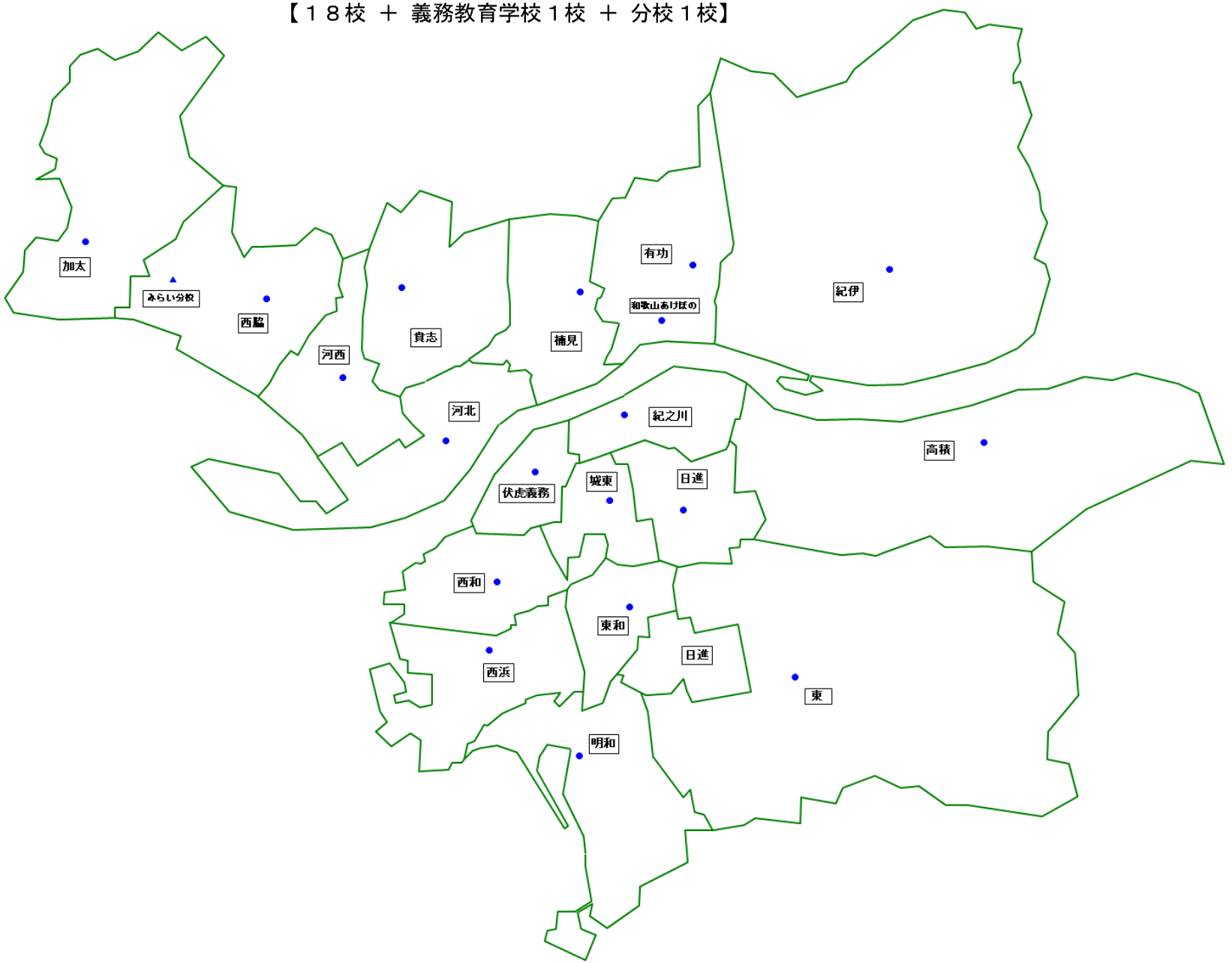
和歌山市立小学校所在図

【５０校 ＋ 義務教育学校１校 ＋ 分校１校】



和歌山市立中学校所在図

【１８校 ＋ 義務教育学校１校 ＋ 分校１校】



和歌山市の教育
（令和８年度版）
令和８年１０月発行
和歌山市教育委員会　教育学習部　教育政策課
和歌山市七番丁２３番地
ＴＥＬ　０７３－４３５－１１３５